



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2017年9月期
決算説明資料

第3四半期

2017年9月期/
September, 2016
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

連結決算概要 … P5

セグメント別概要 …P25

株主還元 …P57

ご参考 …P62

事業ポートフォリオ

[FY16/Q3]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
人材紹介	夢エージェント

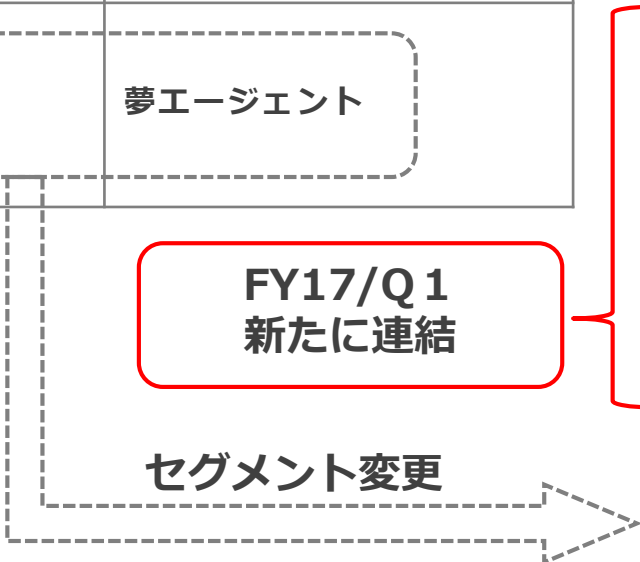
[FY17/Q3]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
教育関連	夢エデュケーション 建設資格推進センター
IT関連	夢ソリューションズ ギャラクシー Keepdata
その他	夢エージェント Yumeagent Philippines YUMEAGENT VIETNAM エクストリーム・スポーツ



FY17/Q1
新たに連結

セグメント変更



各事業の内容

2017年6月30日現在

報告セグメント	会社名	事業内容
建築技術者派遣	夢真ホールディングス	施工管理技術者派遣 CADオペレーター派遣 施工図作図請負
エンジニア派遣	夢テクノロジー	製造業界向けエンジニア派遣 ITエンジニア派遣
教育関連	夢エデュケーション 建設資格推進センター	ハイクラスなITエンジニアの育成 建設関連国家資格の取得対策講座
IT関連	夢ソリューションズ ギャラクシー Keepdata	ベトナムでのオフショア開発 建設業界向けITサービス ビッグデータプラットフォームの提供
その他	夢エージェント Yumeagent Philippines YUMEAGENT VIETNAM エクストリーム・スポーツ	建設・製造業界向け人材紹介 フィリピン現地人材への日本語教育 ベトナム見地人材の採用支援 スポーツ業界向け人材紹介

連結決算概要

連結決算概要

TOPIC

1. 連結売上高

28四半期連続 対前年比増収

2. 建築技術者派遣事業

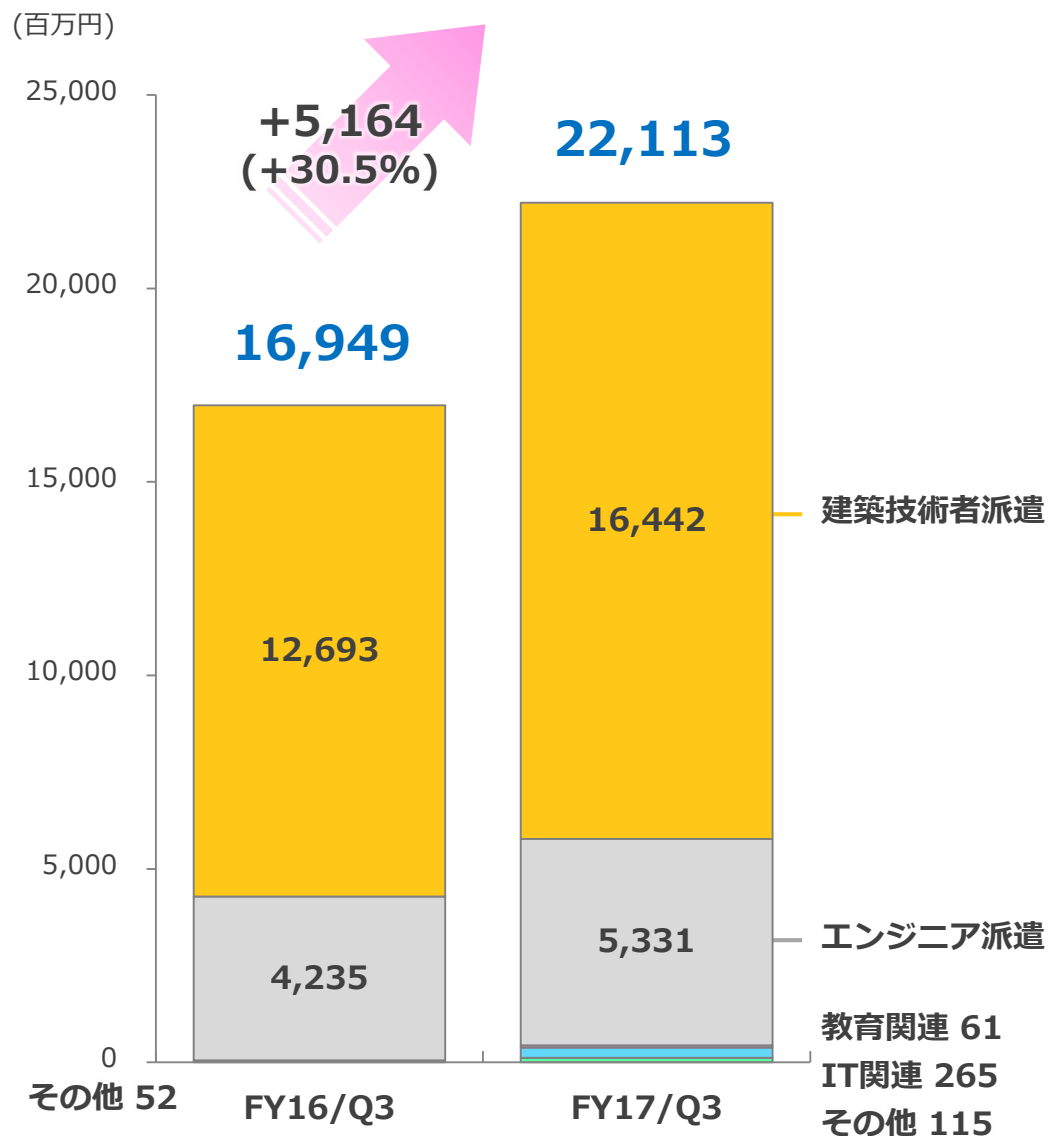
派遣単価堅調 営業利益+32%

3. エンジニア派遣事業

売上高+26%も、採用人数増で減益

連結P/Lの状況

連結P/L (1) 売上高



[主な増減要因]

建築技術者派遣 +3,749百万
(+29.5%)

- 稼働人数の増加、派遣単価の改善による増収

エンジニア派遣 +1,096百万
(+25.9%)

- 稼働人数の増加による増収

教育関連 +61百万
(-%)

- ITエンジニア育成講座の運営など

IT関連 +265百万
(-%)

- 建設現場へのIT支援、ベトナムでのオフショア開発サービスなど

※ 増減要因にはその他事業+62百万円、連結消去▲70百万円が含まれます。

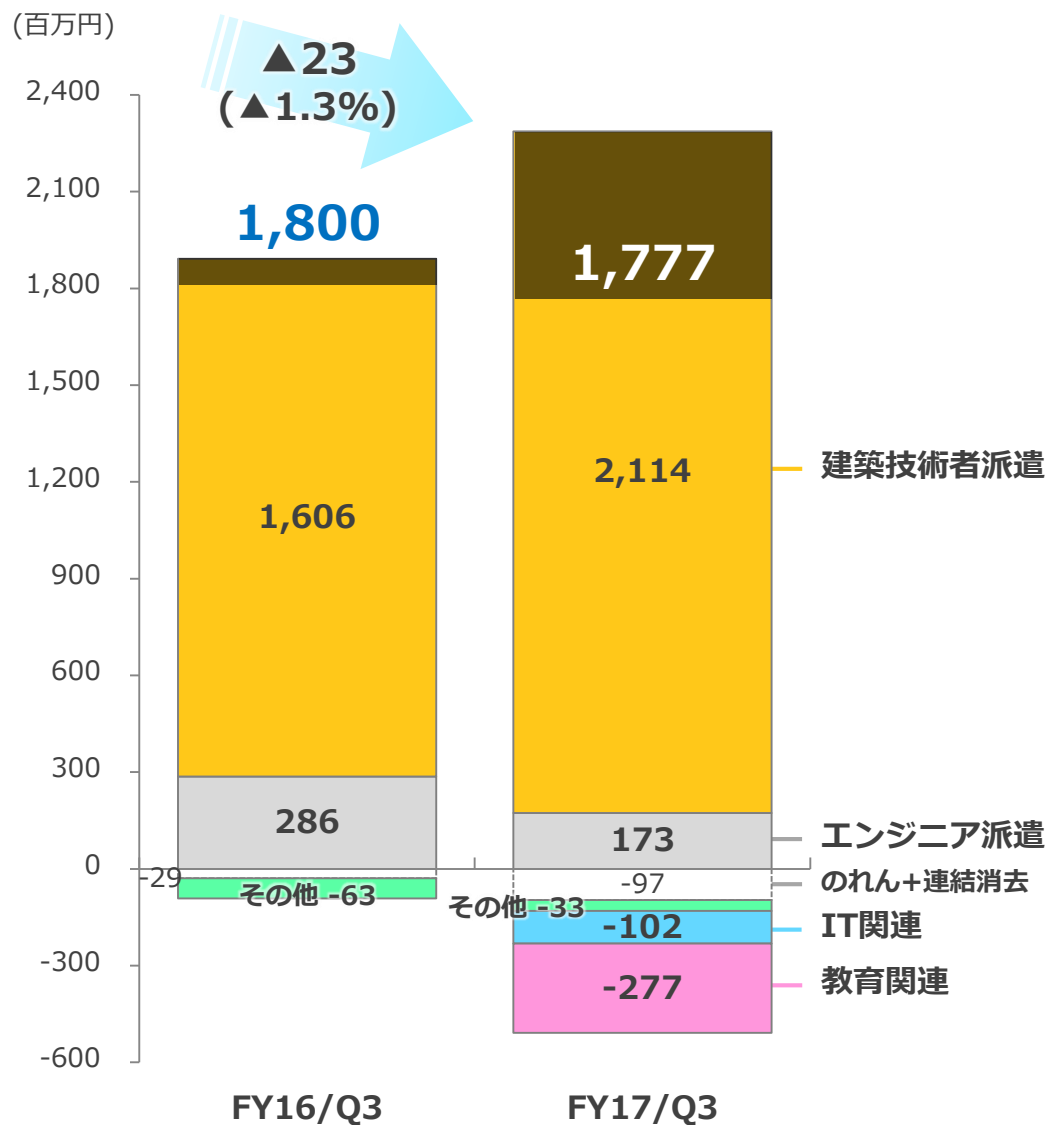
連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

(百万円)

	FY16/Q3	FY17/Q3	増減額	摘要
売上原価	12,211	15,738	+3,527	・技術者の増員による増加 内 単体 11,497 (+2,454)
売上原価率	72.0%	71.2%	▲0.9pt.	
売上総利益	4,737	6,379	+1,641	・技術者の増員による増加 内 単体 4,944 (+1,294)
売上総利益率	28.0%	28.8%	+0.9pt.	
販売費及び一般管理費	2,937	4,601	+1,664	
役員報酬	108	131	+22	
人件費	1,394	2,039	+645	・営業員の増員による増加 内 単体 1,259 (+273)
広告宣伝費	12	46	+33	
採用費	642	1,113	+471	・媒体費用の増加 内 単体 800 (+339)
地代家賃	227	287	+60	
業務委託費	188	262	+74	
のれん償却額	40	165	+125	
販管费率	17.3%	20.8%	+3.5pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当+旅費及び交通費+賞与+法定福利費+福利厚生費+退職給付費用 (役員含まず)
 単体 = 建築技術者派遣事業

連結P/L (3) 営業利益



[主な増減要因]

建築技術者派遣 +508百万 (+31.6%)

■ 派遣単価の上昇による増益

エンジニア派遣 ▲113百万 (▲39.5%)

■ 採用+研修費の増加による減益

教育関連 ▲277百万 (-%)

■ Webサイト制作、社内インフラ整備等で費用先行

IT関連 ▲102百万 (-%)

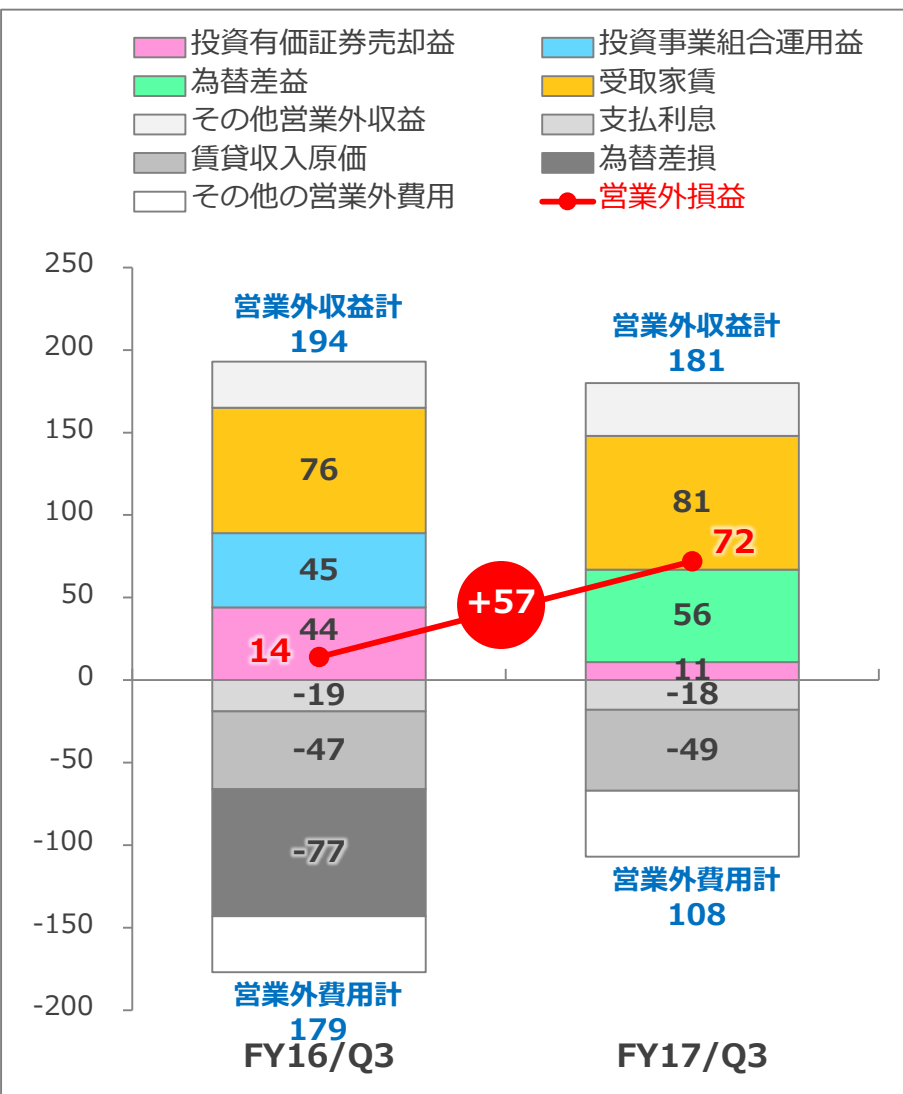
■ Webサイト制作、社内インフラ整備等で費用先行

※ 増減要因にはその他事業+25百万円、のれん+連結消去▲67百万円が含まれます。

連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

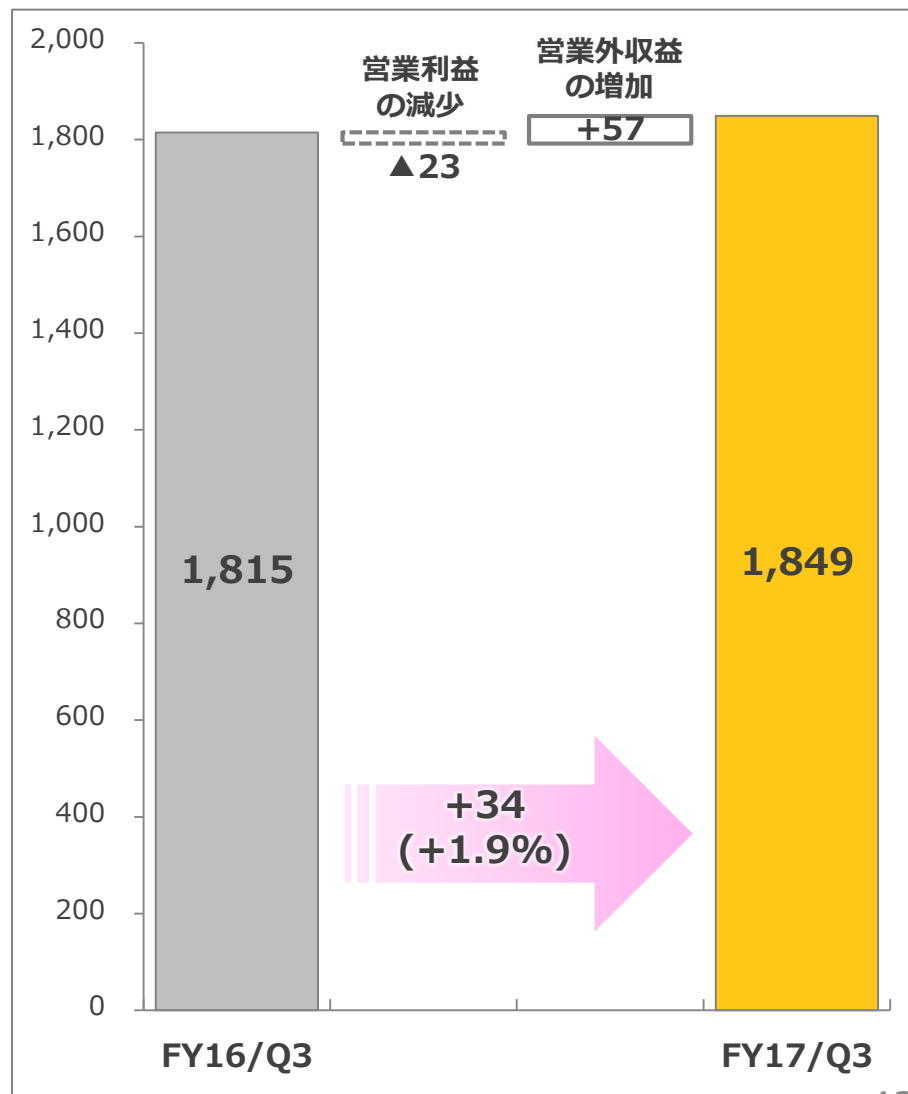
(百万円)

営業外損益

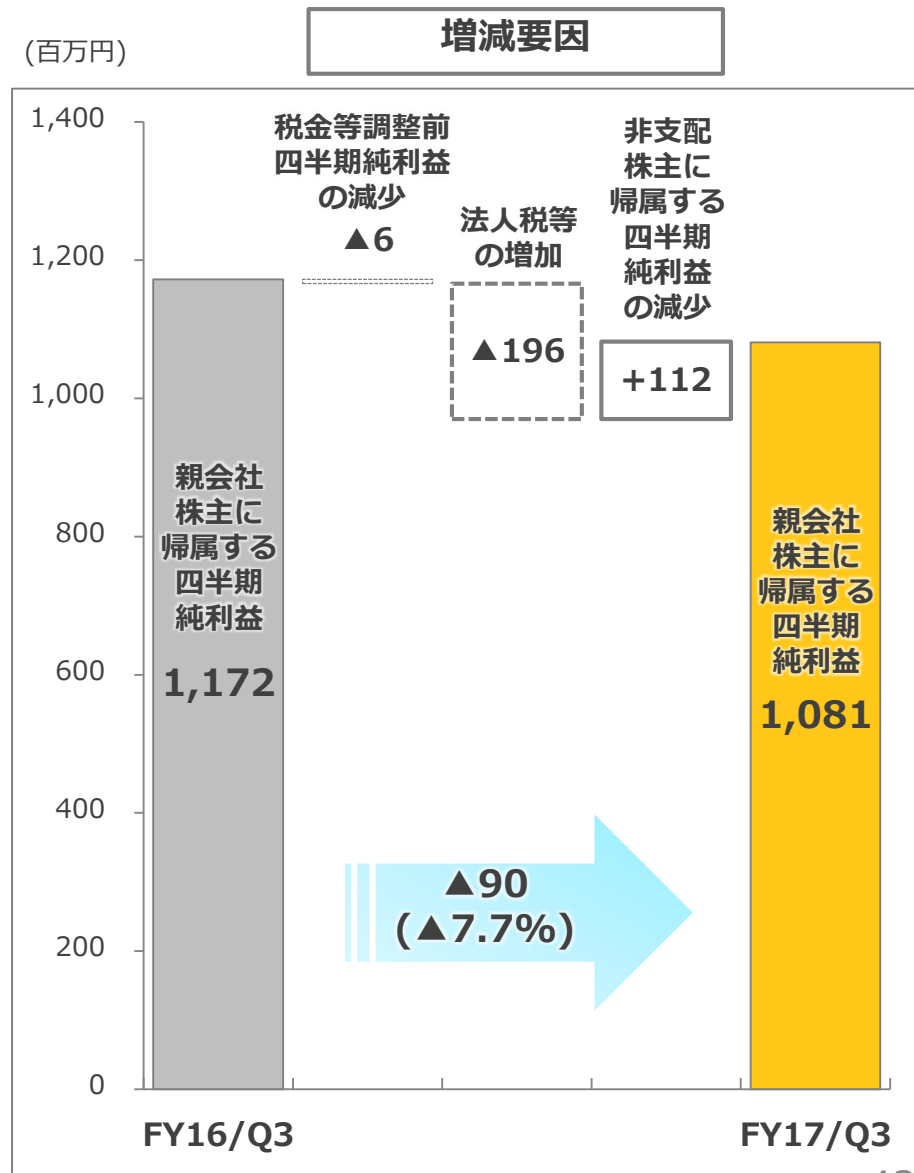
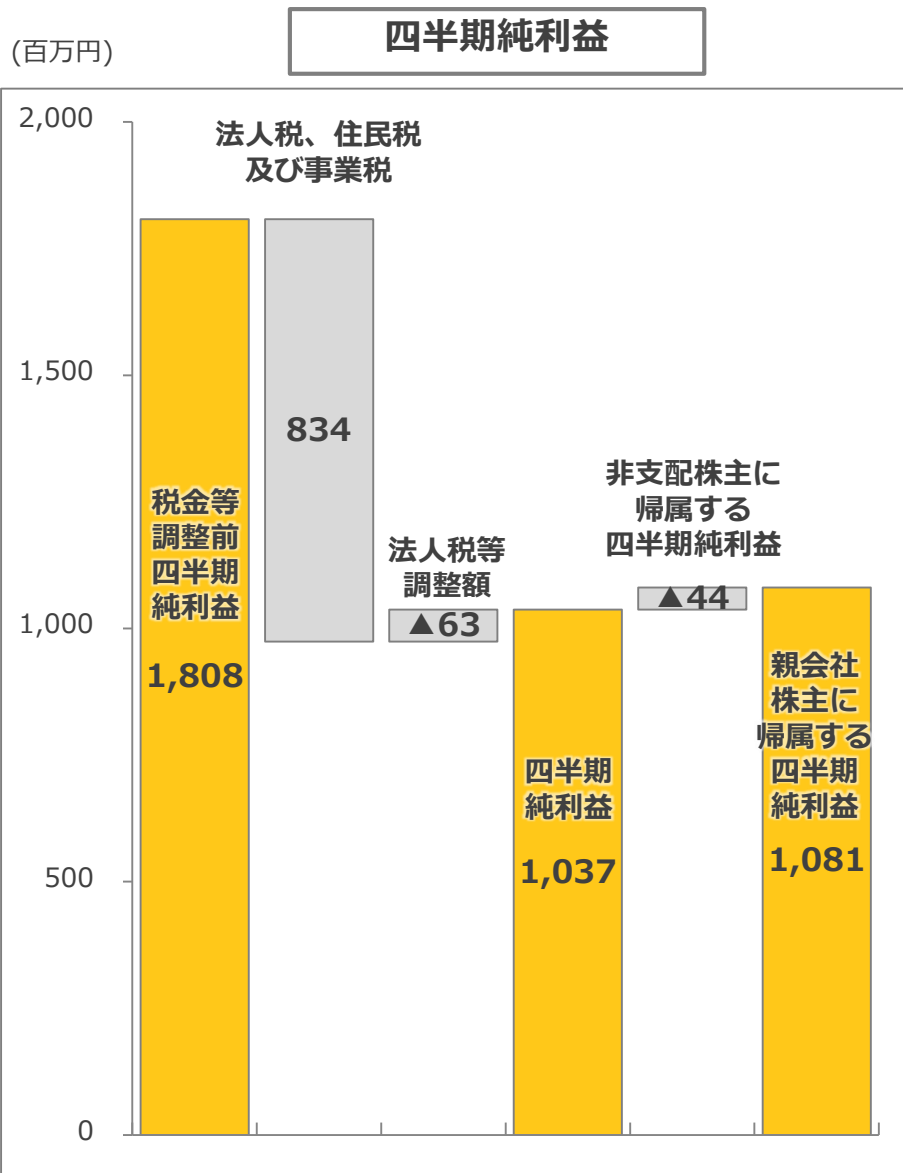


(百万円)

経常利益



連結P/L (5) 親会社株主に帰属する四半期純利益



連結 P/L サマリー

(百万円)

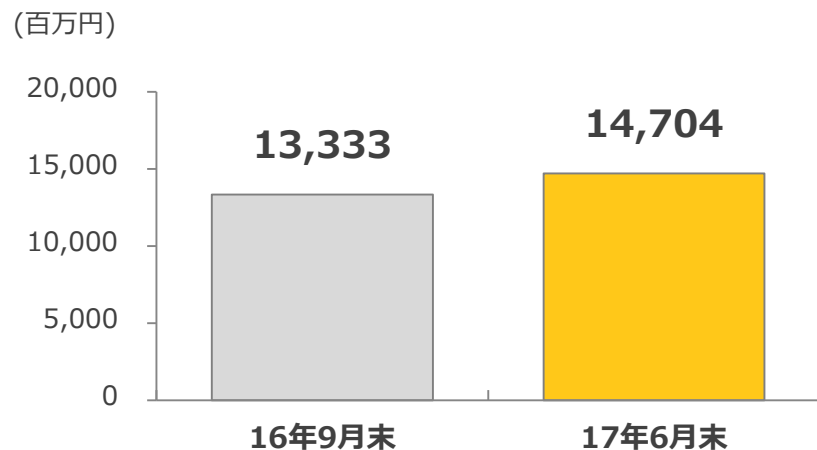
	FY16/Q3	FY17/Q3	増減額	増減率
売上高	16,949	22,113	+5,164	30.5%
売上総利益	4,737 (28.0%)	6,379 (28.8%)	+1,641	34.6%
販売費及び一般管理費	2,937 (17.3%)	4,601 (20.8%)	+1,664	56.7%
営業利益	1,800 (10.7%)	1,777 (8.0%)	▲23	▲1.3%
経常利益	1,815 (10.7%)	1,849 (8.4%)	+34	1.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,172 (6.9%)	1,081 (4.9%)	▲90	▲7.7%

※ () = 売上高比率

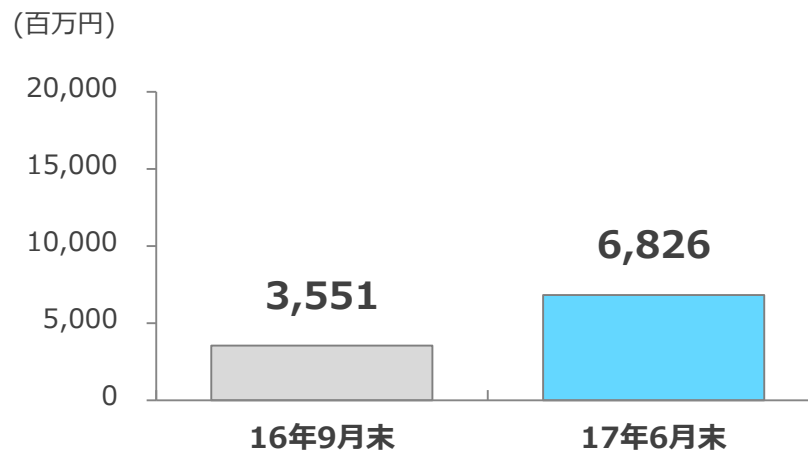
連結B/Sの状況

連結B/Sの状況

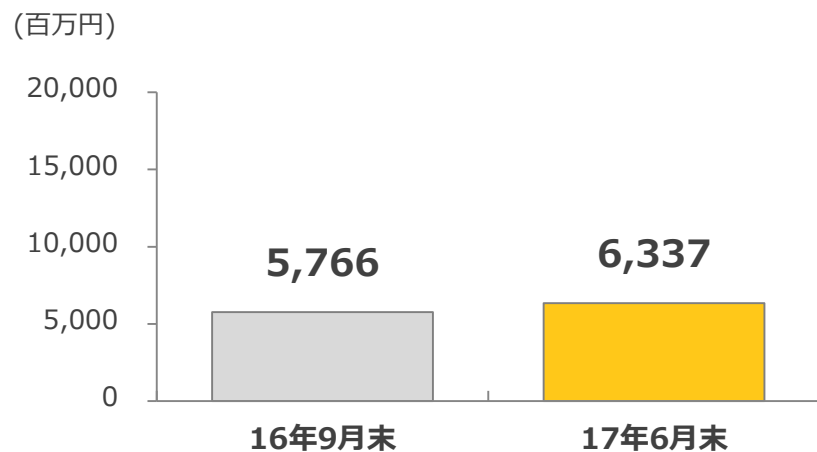
流動資産



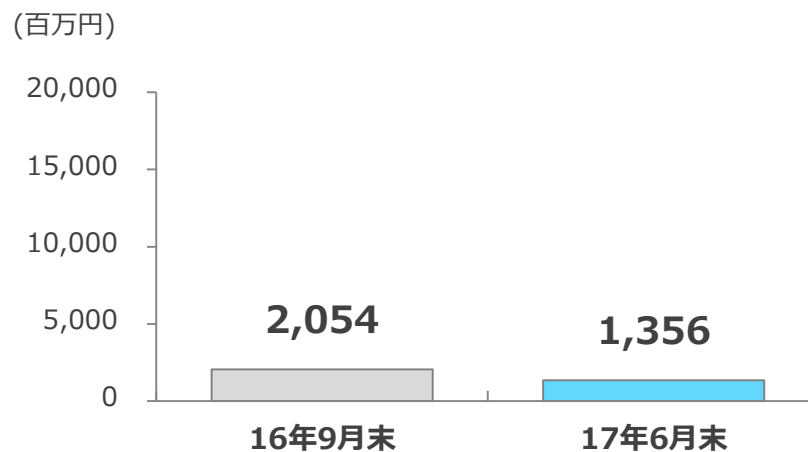
流動負債



固定資産



固定負債



連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

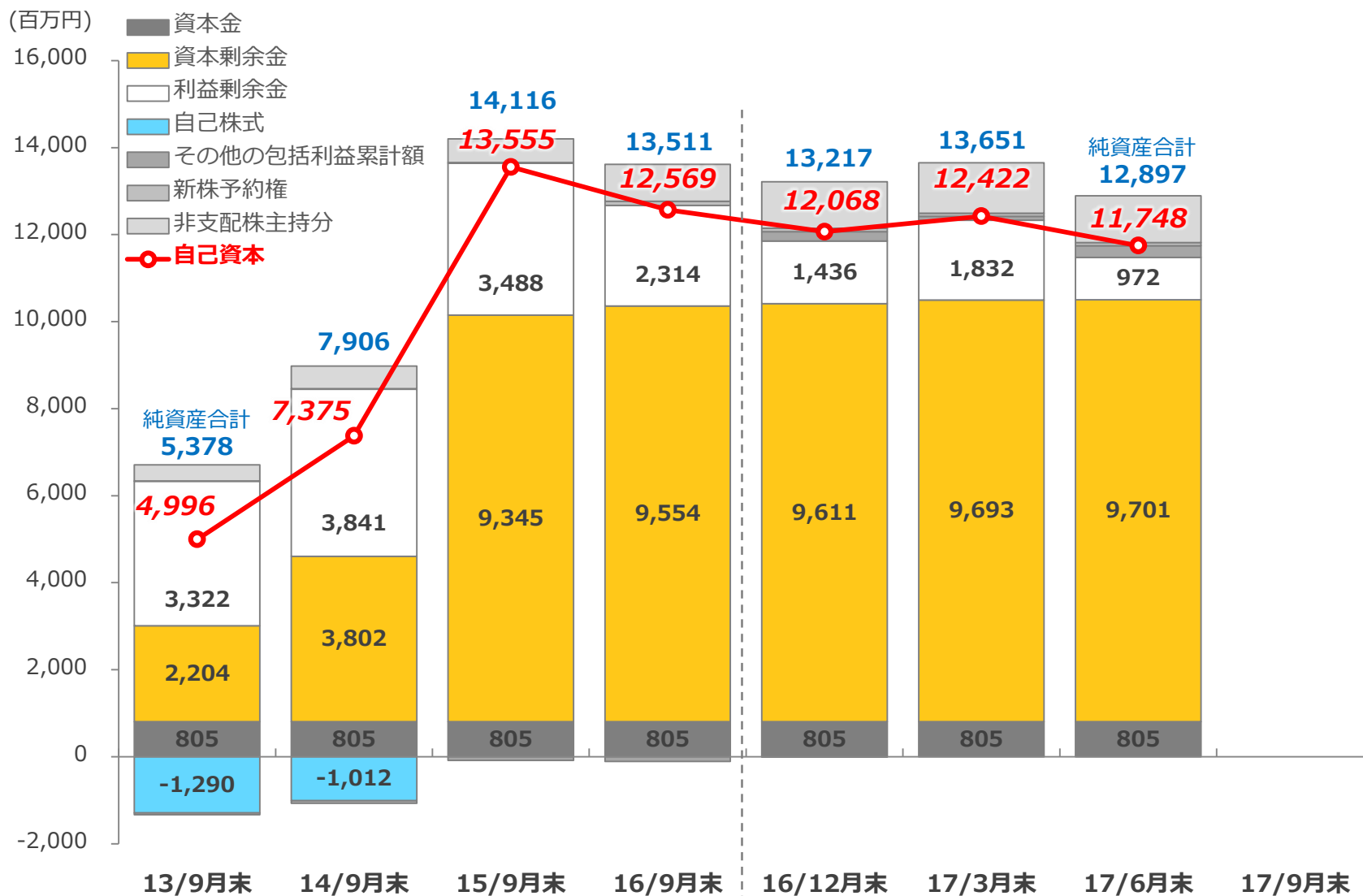
	2016年9月末	2017年6月末	増減額	摘要
資産の部	19,117	21,080	+1,962	
流動資産	13,333	14,704	+1,370	
現金及び預金	8,723	9,108	+385	
受取手形及び売掛金	3,642	4,447	+804	派遣先現場数の増加による増加
繰延税金資産	181	232	+50	
預け金	335	437	+96	
貸倒引当金	▲21	▲21	+0	
固定資産	5,766	6,337	+571	
有形固定資産	1,352	1,494	+141	
建物及び構築物	582	676	+93	採用拠点の増設などによる増加
工具、器具及び備品	35	60	+24	
土地	702	734	+31	
無形固定資産	1,220	1,239	+19	
のれん	1,175	1,088	▲87	
ソフトウェア	40	132	+92	IT関連事業連結による増加
投資その他の資産	3,193	3,603	+410	
投資有価証券	1,566	2,767	+1,201	関連会社の増加等による増加
繰延税金資産	115	83	▲31	
差入敷金保証金	375	464	+88	
不動産	1,105	240	▲864	不動産売却による減少
貸倒引当金	▲33	▲35	▲1	

連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2016年9月末	2017年3月末	増減額	摘要
負債+純資産	19,117	21,080	+1,962	
負債の部	5,606	8,182	+2,576	
流動負債	3,551	6,826	+3,274	
買掛金	11	21	+10	
短期借入金	100	2,118	+2,018	運転資金の借入による増加
1年内返済予定の長期借入金	791	1,045	+254	
未払金	330	303	▲27	
未払法人税等	252	513	+261	
未払費用	1,057	1,304	+246	
賞与引当金	381	525	+143	
固定負債	2,054	1,356	▲698	
長期借入金	1,644	806	▲838	
繰延税金負債	-	113	+113	
退職給付に係る負債	258	277	+19	
純資産の部	13,511	12,897	▲614	
株主資本	12,674	11,479	▲1,195	
資本金	805	805	-	
資本剰余金	9,554	9,701	+146	連結子会社の増加による増加
利益剰余金	2,314	972	▲1,342	FY17/Q1~Q3純利益 - FY16期末配当 - FY17中間配当
その他の包括利益累計額	▲105	269	+374	
その他有価証券評価差額金	▲96	276	+372	
新株予約権	95	72	▲23	
少数株主持分	846	1,076	+229	連結子会社の増加による増加

連結B/S (3) 自己資本推移



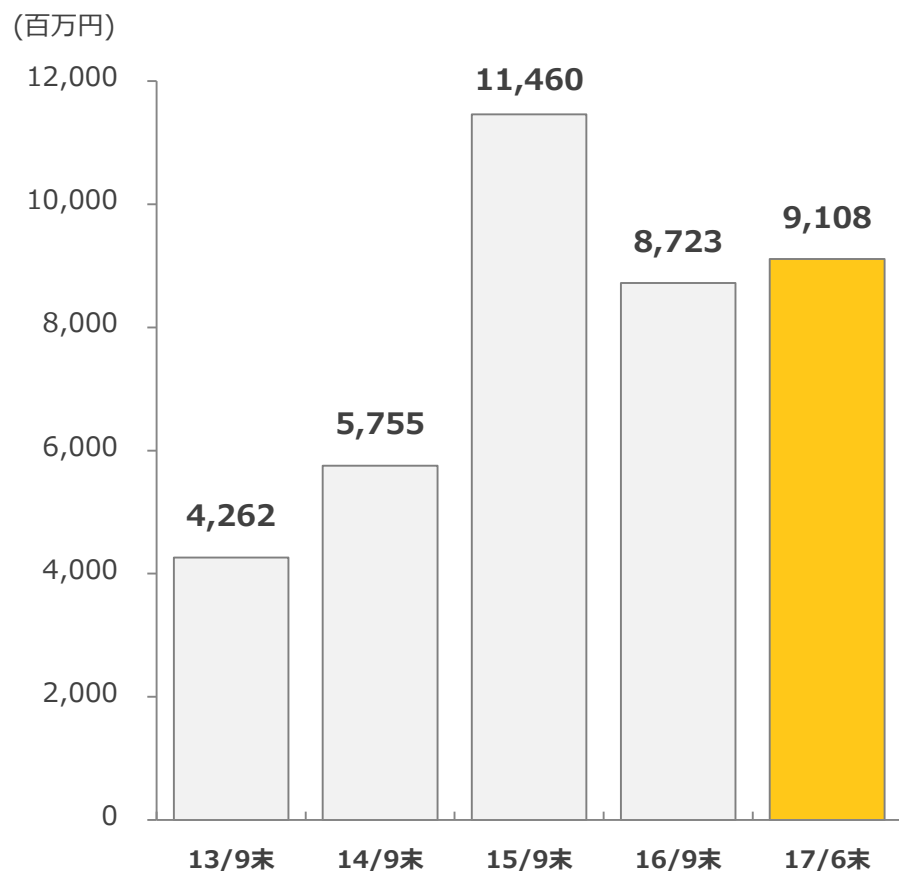
※ 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権

FY2017

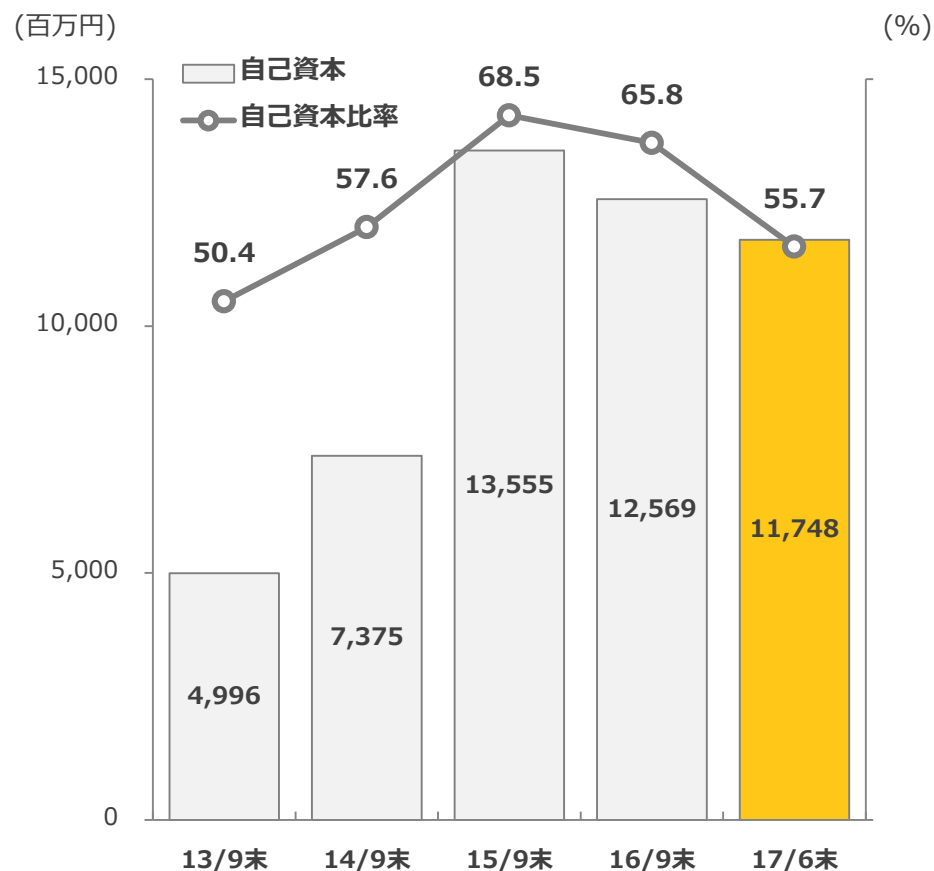
財務指標

財務指標（1）手元流動性・自己資本

手元流動性

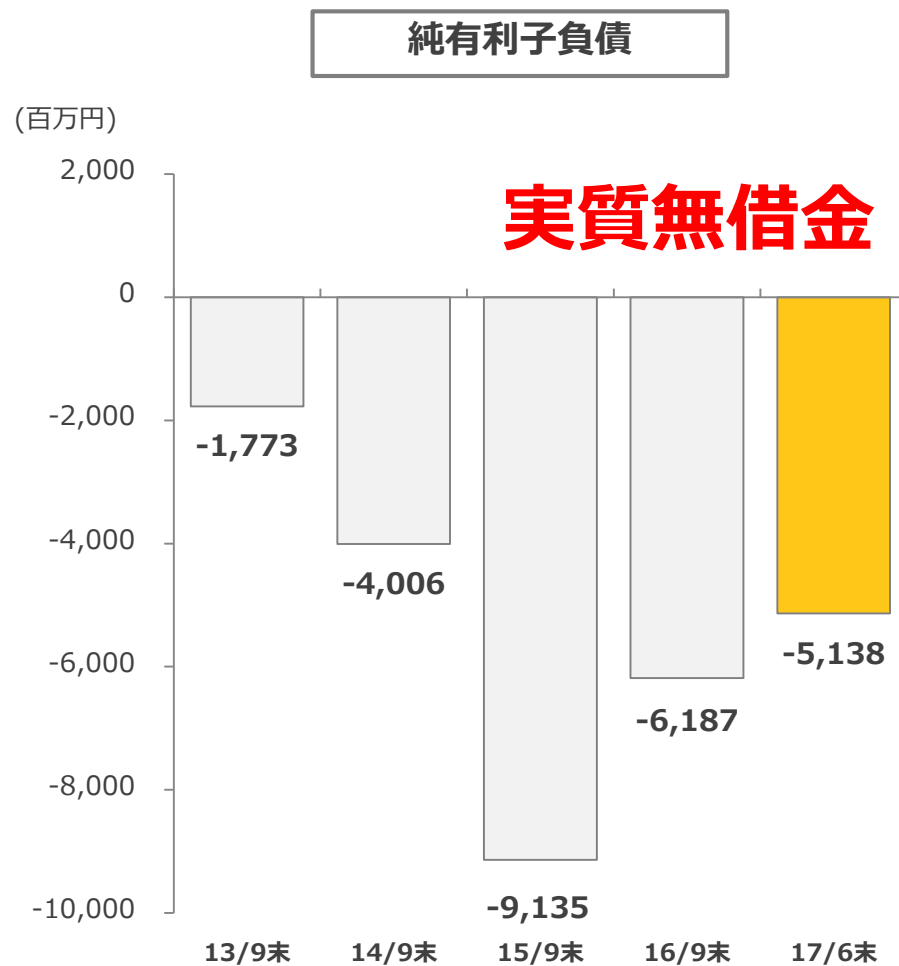
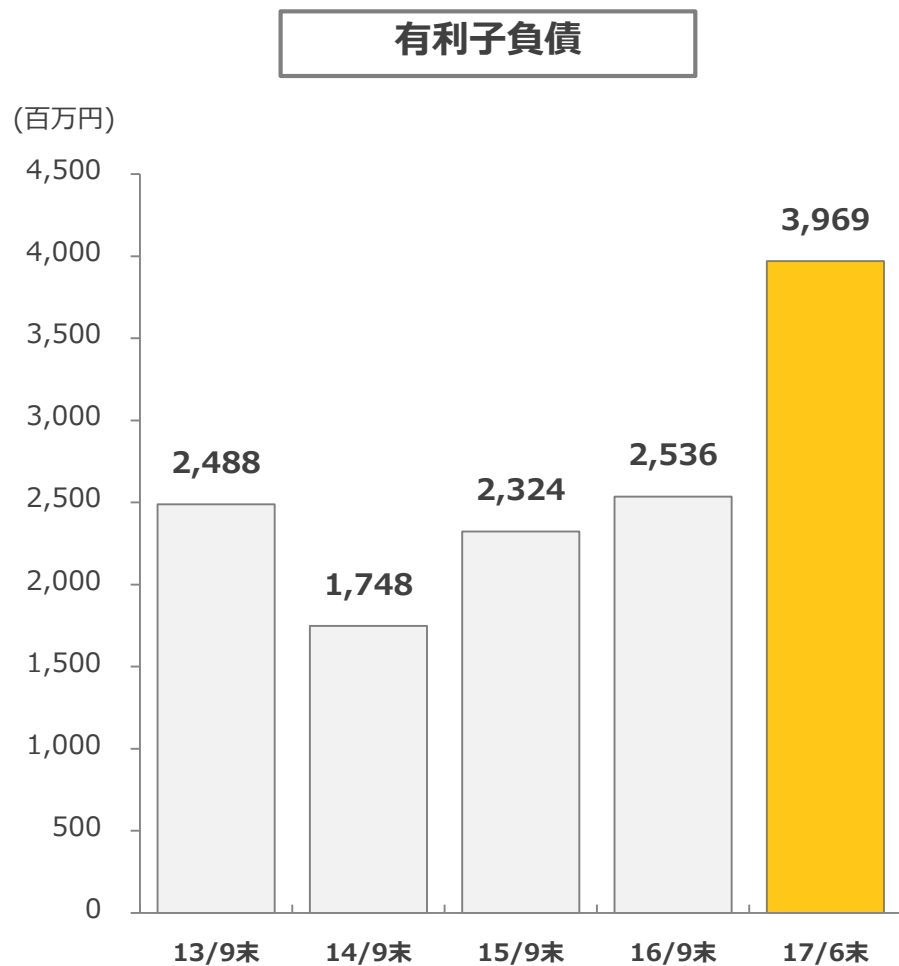


自己資本



- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

財務指標（2）有利子負債

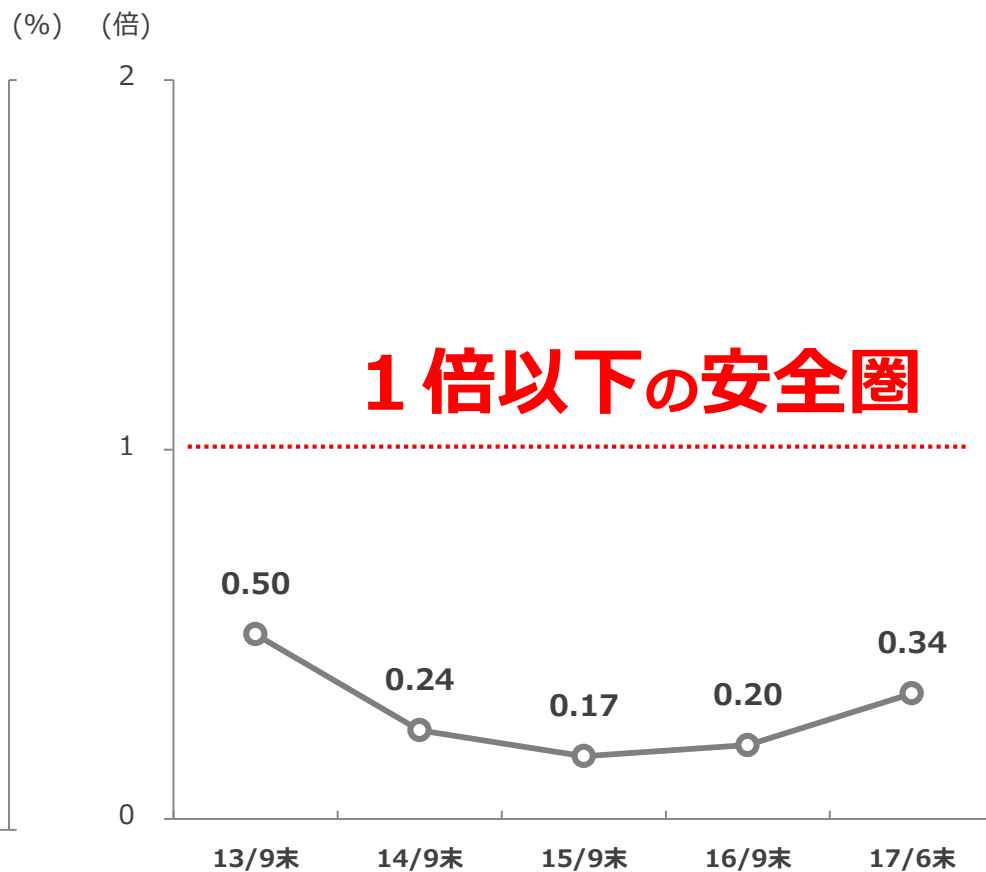
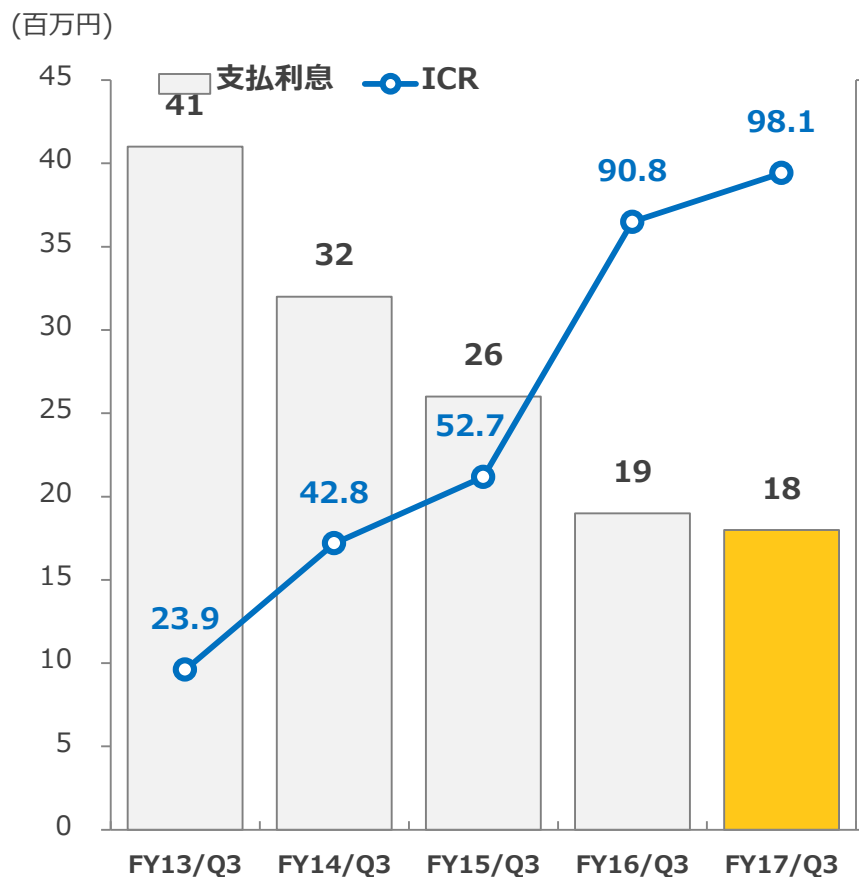


- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

財務指標 (3) ICR・DER

ICR

DER



- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息
- 2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益
- 3. D/Eレシオ (DER) = 有利子負債 ÷ 自己資本
- 4. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)

財務指標 サマリー

(百万円)

	'16年9月末	'17年6月末	増減
自己資本	12,569	11,748	▲820
自己資本比率	65.8%	55.7%	▲10.0pt.
手元流動性	8,723	9,108	+385
有利子負債	2,536	3,969	+1,433
D/Eレシオ	0.20倍	0.34倍	+0.14pt.

セグメント別概要

建築技術者派遣事業

TOPIC

1. **22四半期連続 2桁增收**
2. **派遣単価 前年比 4%上昇**
3. **定着率 前年比 4pt.改善**

売上構成4指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

技術者数（1）採用実績

- 4～6月度も計画値を上回り好調継続
- 7月度は約300人以上の入社となり2,000人以上が確定

(単位：人)

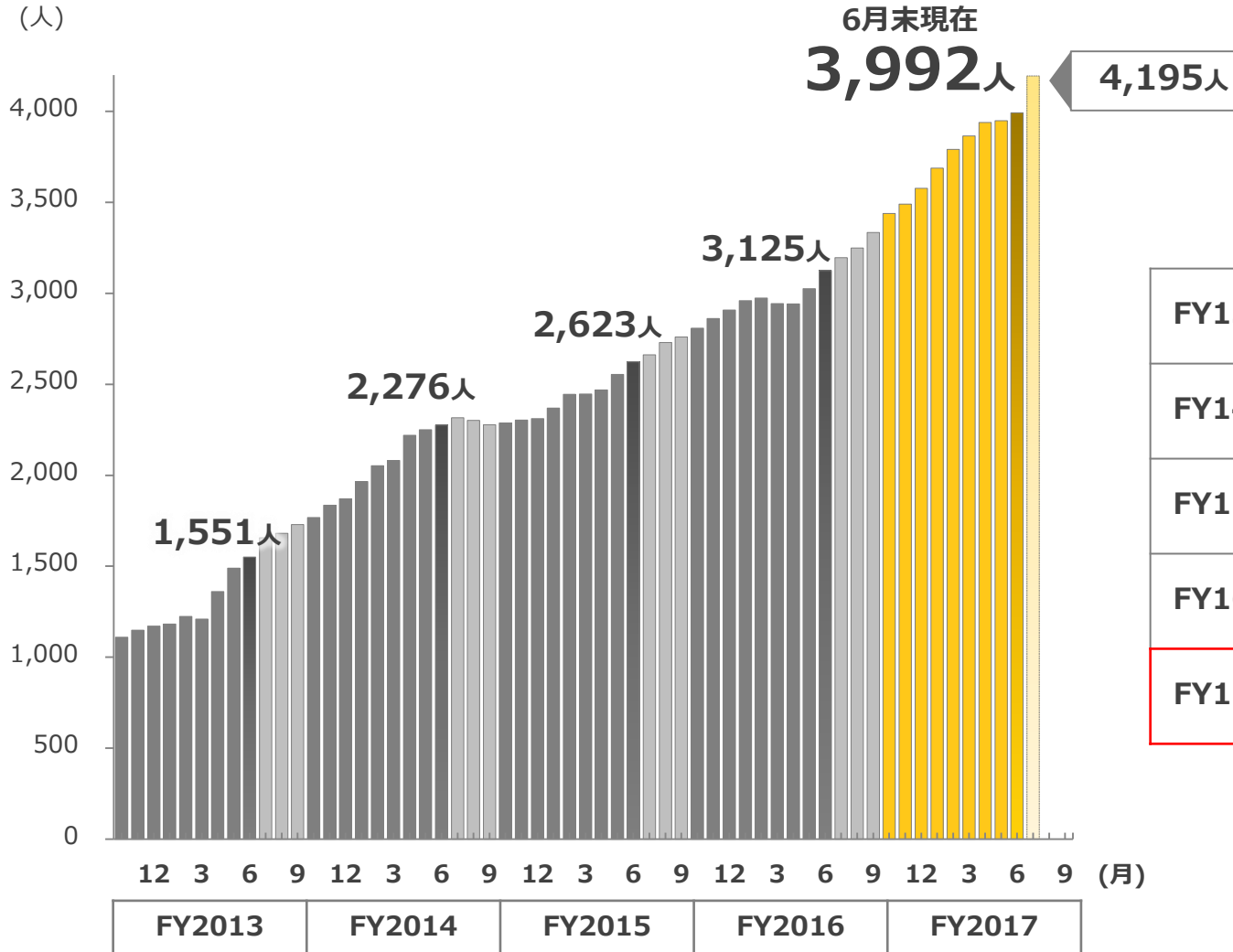
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY17 採用計画		500			500		1,000
FY17 採用実績		553			602		1,155
計画差異		+53			+102		+155
FY16 採用実績		458			460		918

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY17 採用計画		500			500		1,000	2,000
FY17 採用実績		710						
計画差異		+210						
FY16 採用実績		532			568		1,100	2,018

技術者数 (2) 在籍人数の推移

- 前年同月末比 867人増加 (+27.7%)
- 7月度在籍人数は4,195人と大幅に増加

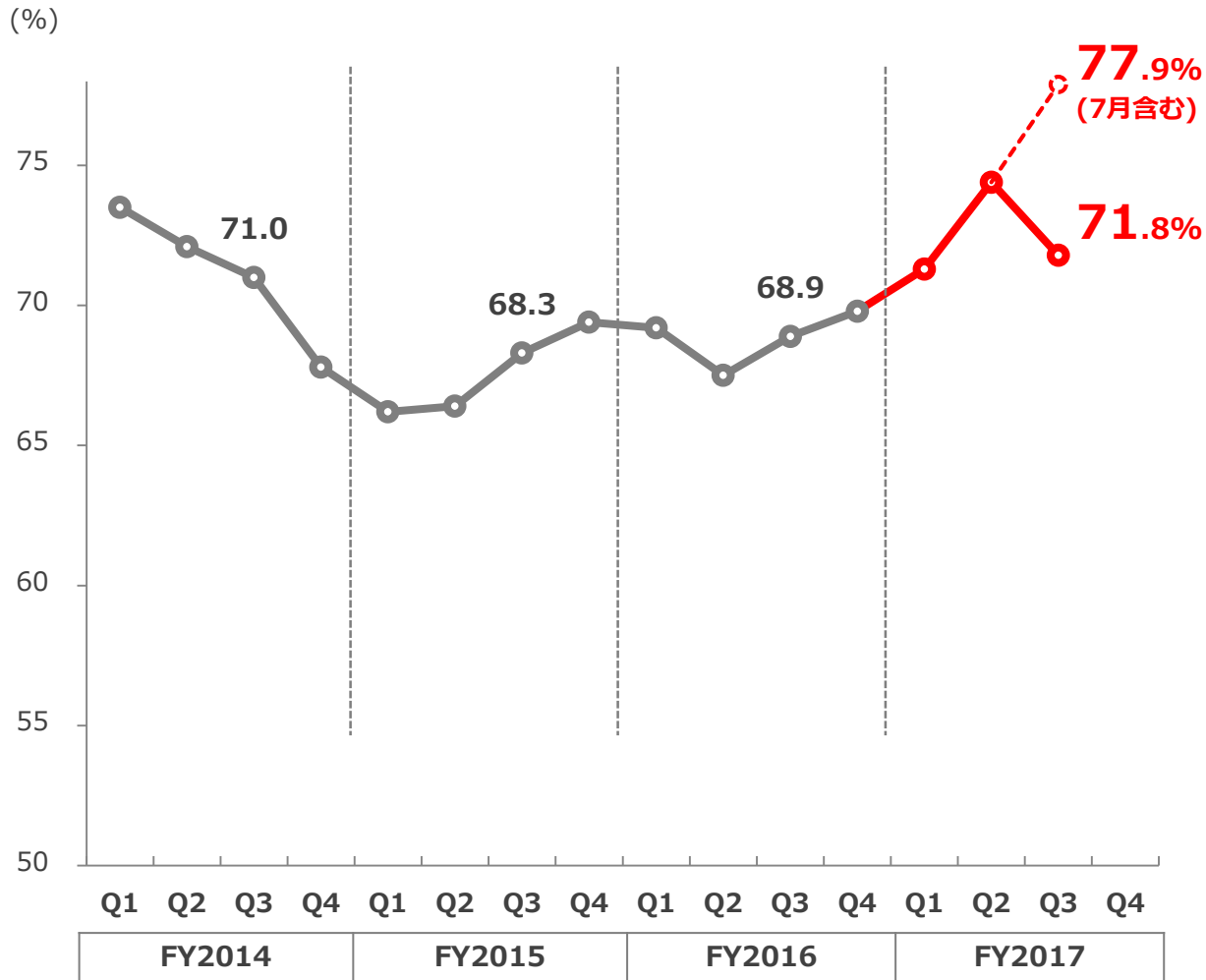
(人)



※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移

- 継続的な退職防止策で堅調 平均定着率の目標値72%以上を維持
- 7月を含めた年間定着率は78%と大幅改善



平均定着率
9ヶ月平均 (10~6月)

FY	定着率	YoY
FY14/Q3	72.2%	YoY
FY15/Q3	67.0%	▲5.2pt.
FY16/Q3	68.5%	+1.6pt.
FY17/Q3	72.5%	+4.0pt.

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数（４）計画対比

- 低下した定着率は継続的な改善策でFY2015以降改善
- FY2017はFY2013以来の70%以上を目標

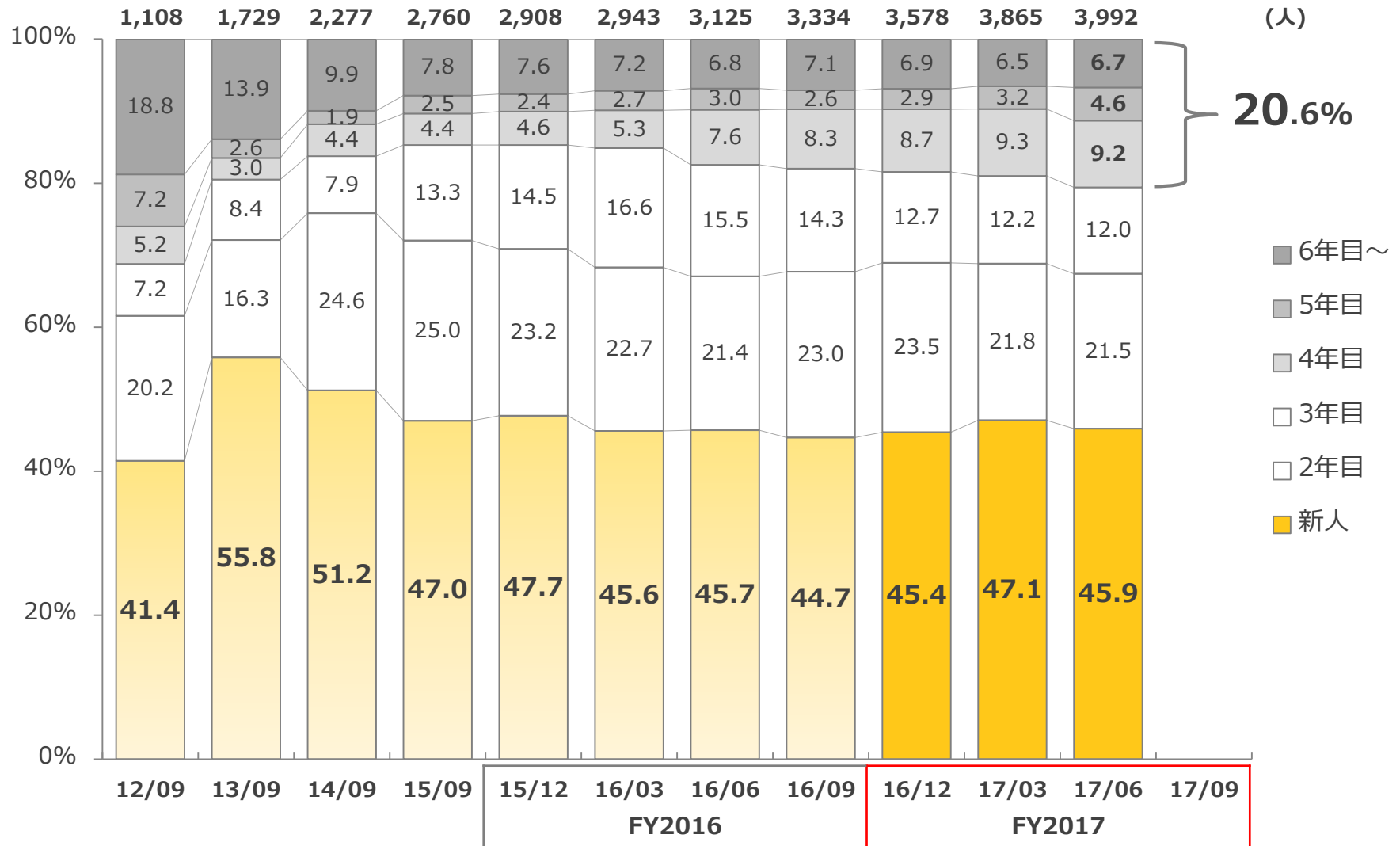
定着率の推移

	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017 通期計画	6月末現在
年間定着率	67.8%	69.4%	69.8%	72%以上	71.8%
前年比	▲6.1pt.	+1.6pt.	+0.4pt.	+2.2pt.	—
年間採用人数	1,628人	1,702人	2,018人	2,000人	1,865人 残 135人
期末技術者数	2,277人	2,760人	3,334人	3,960人	3,992人 達成
純増人数	548人	483人	574人	+626人	+658人 達成

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

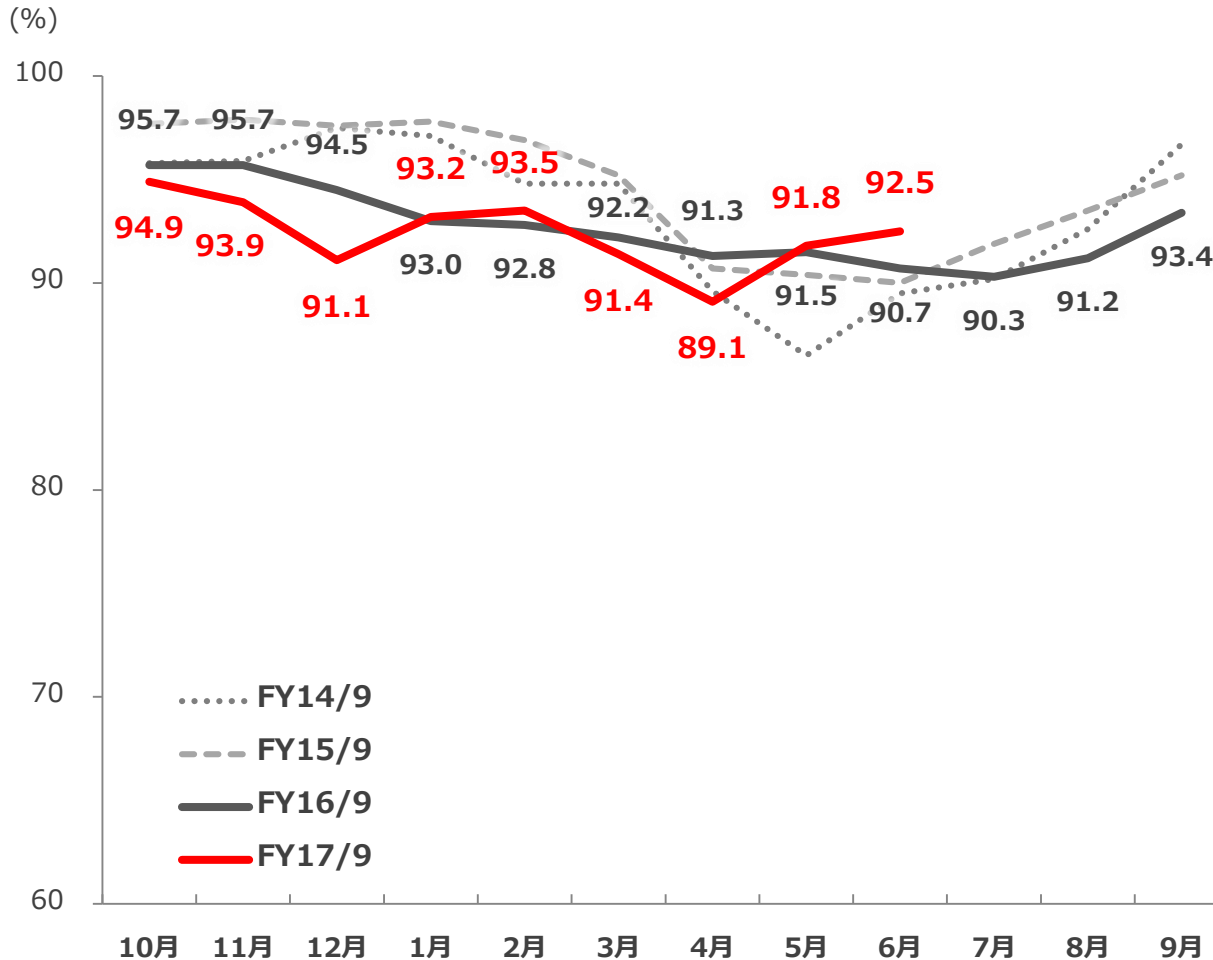
技術者数 (5) 在籍年数別の割合

■ 定着率の改善で収益性の高い経験4年目以上の技術者割合が順調に拡大



稼働率の推移

- 採用が好調のため稼働率は低下
- 平均稼働率では90%以上を維持



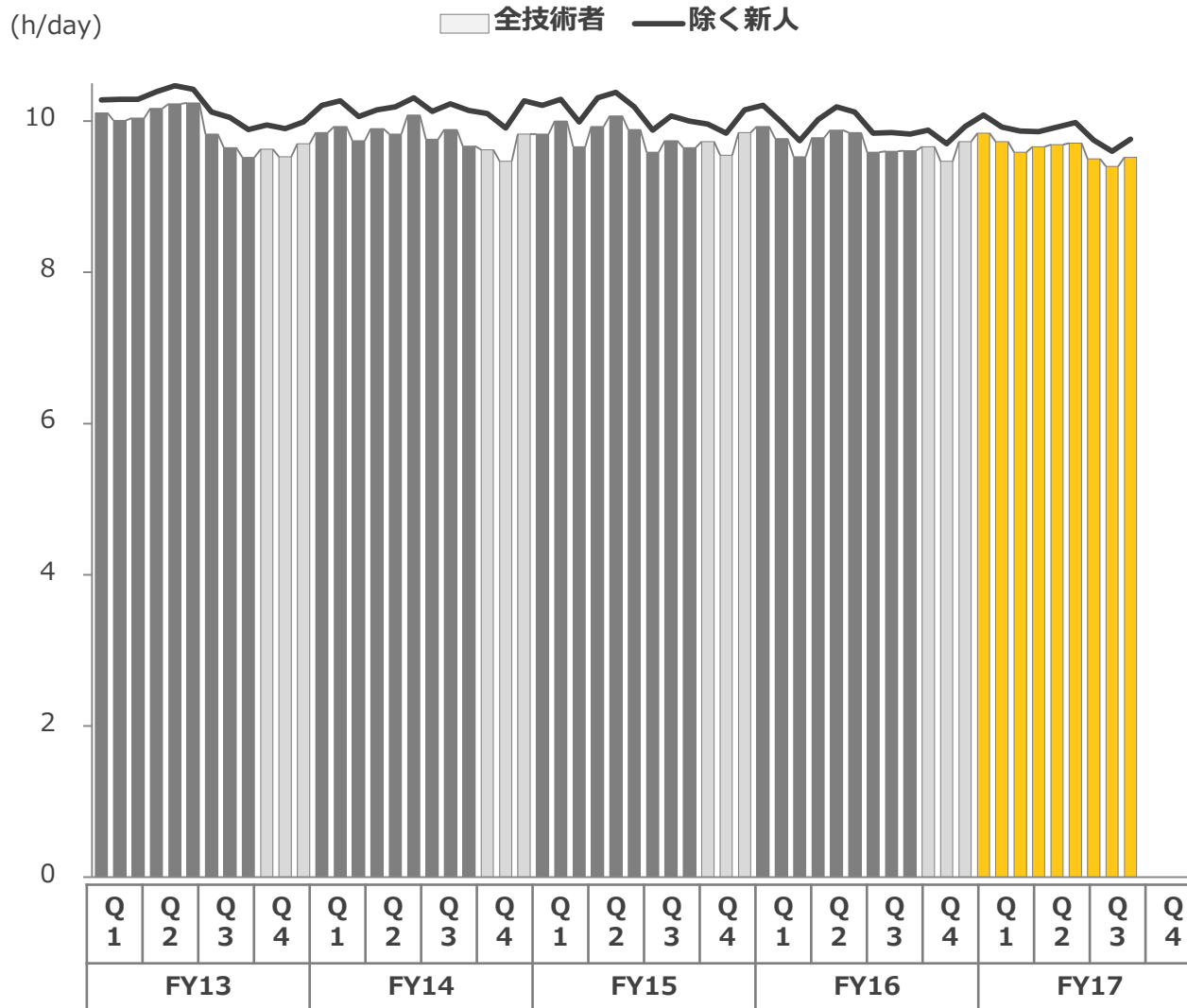
稼働率
9ヶ月平均 (10～6月)

FY14/Q3	93.5%	YoY
FY15/Q3	94.9%	+1.4pt.
FY16/Q3	93.0%	▲1.9pt.
FY17/Q3	92.4%	▲0.7pt.

Q1	Q2	Q3	Q4
----	----	----	----

稼働時間の推移

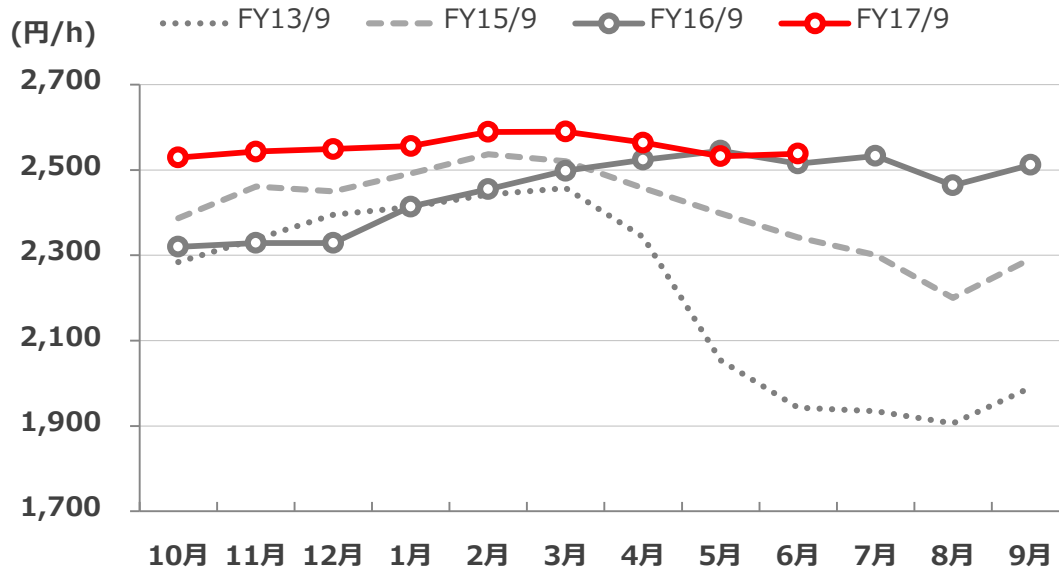
■ 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少



全技術者 稼働時間
9ヶ月平均 (10~6月)

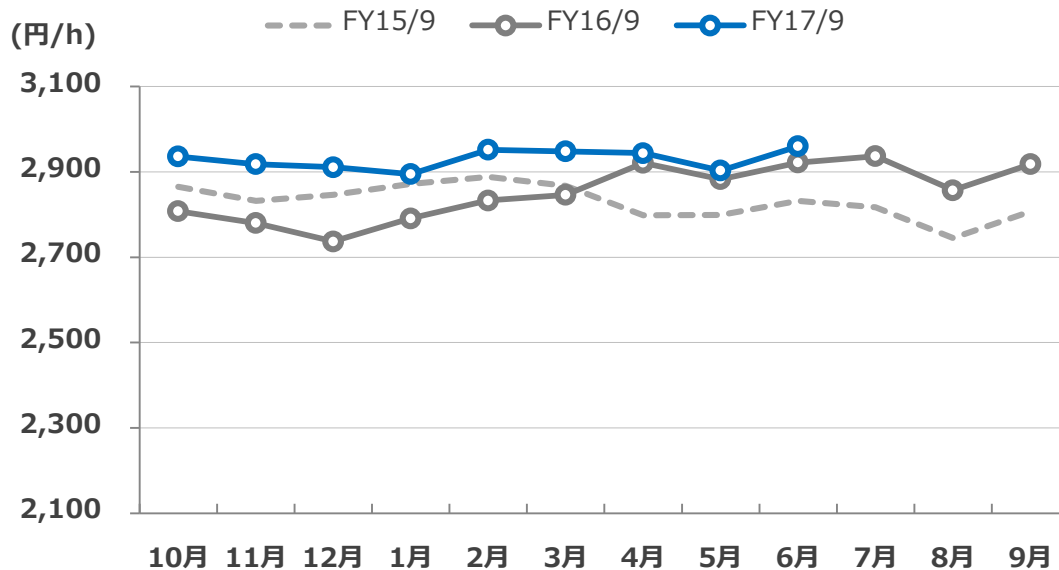
FY13/Q3	9.98h	YoY
FY14/Q3	9.85h	▲1.3%
FY15/Q3	9.82h	▲0.3%
FY16/Q3	9.73h	▲0.9%
FY17/Q3	9.63h	▲1.0%

派遣単価（１） 新人・2年目の推移



新人のみ
9ヶ月平均 (10~6月)

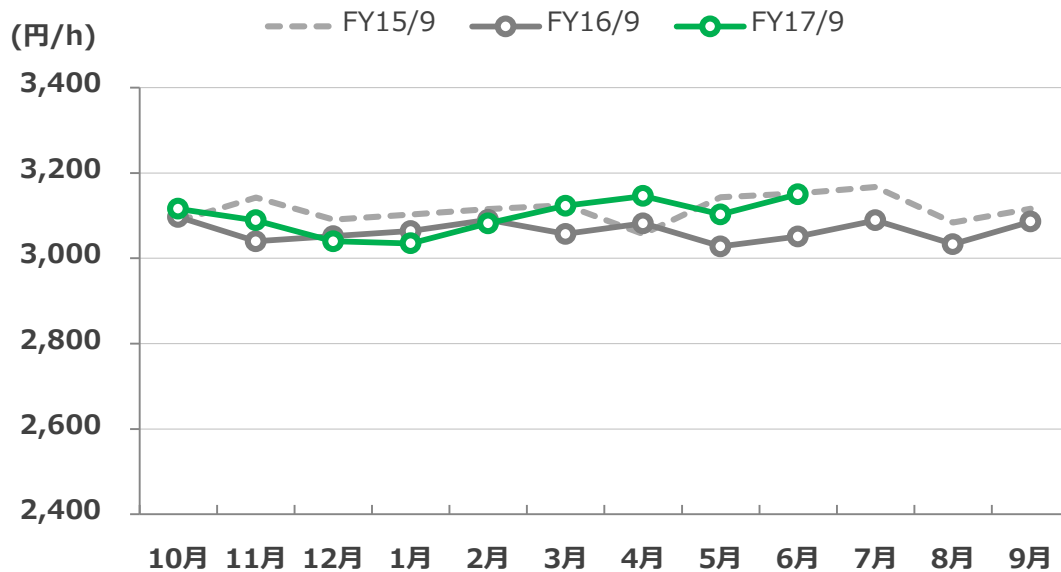
FY	単価 (円/h)	YoY
FY13/Q3	2,297	YoY
FY15/Q3	2,449	+6.7%
FY16/Q3	2,437	▲0.5%
FY17/Q3	2,554	+4.8%



2年目のみ
9ヶ月平均 (10~6月)

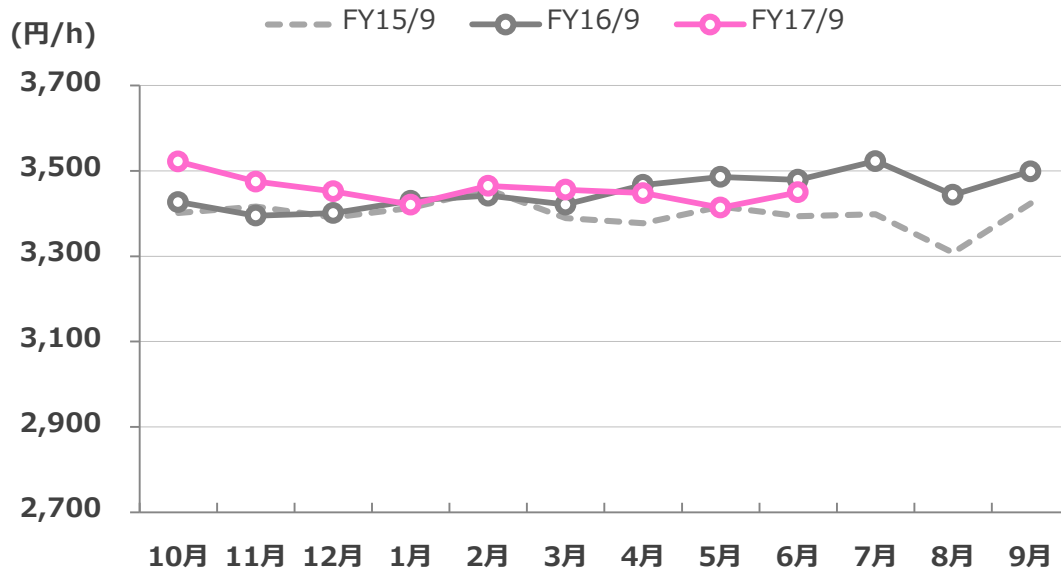
FY	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q3	2,844	YoY
FY16/Q3	2,836	▲0.3%
FY17/Q3	2,930	+3.3%

派遣単価（2）3年目・4年目以降の推移 [建設技術者派遣事業]



3年目のみ
9ヶ月平均（10～6月）

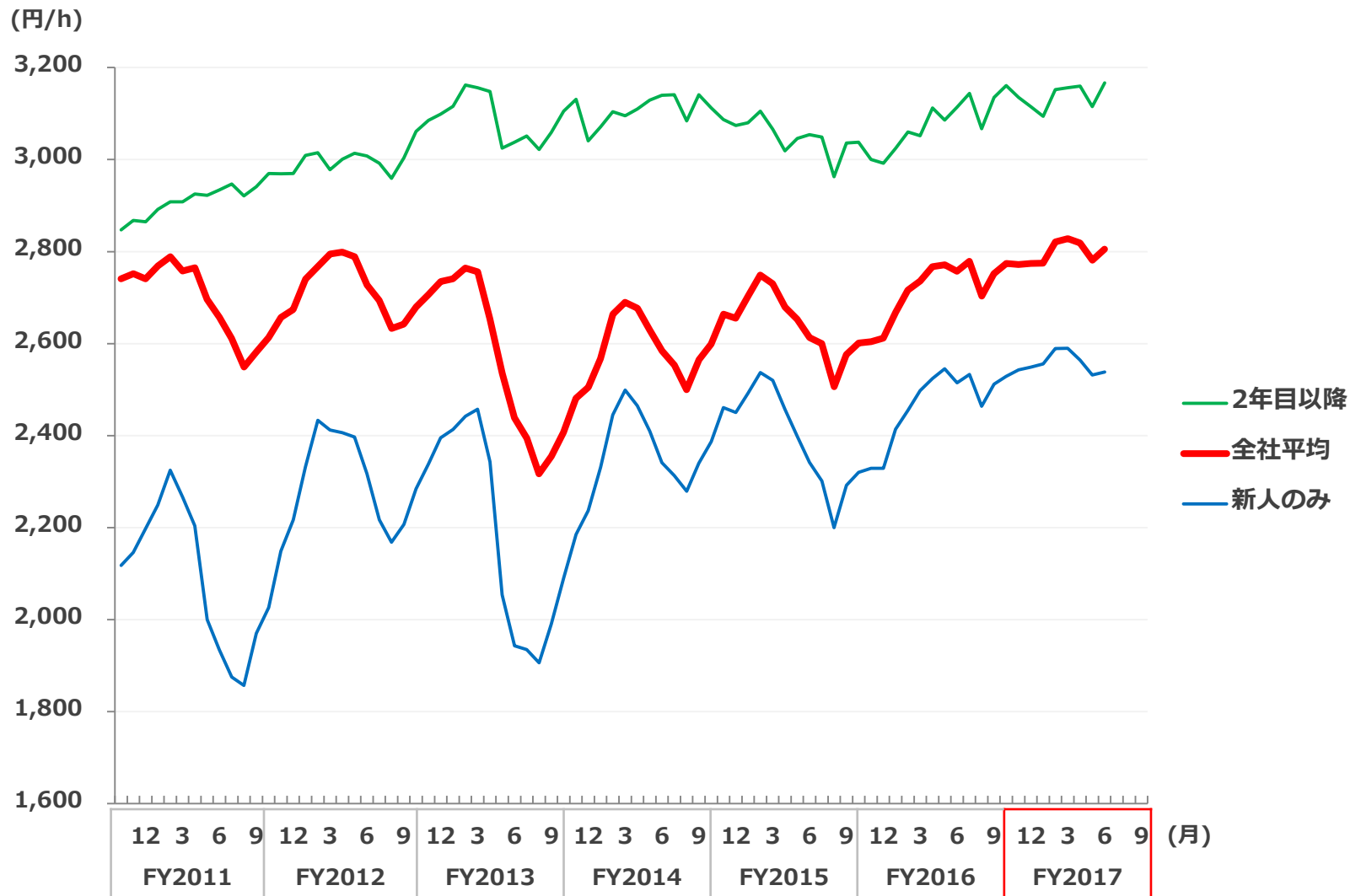
年次	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q3	3,113	YoY
FY16/Q3	3,062	▲1.6%
FY17/Q3	3,098	+1.2%



4年目以降
9ヶ月平均（10～6月）

年次	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q3	3,406	YoY
FY16/Q3	3,439	+1.0%
FY17/Q3	3,456	+0.5%

派遣単価 (3) 中期推移



全社平均 (Q3/9ヶ月)	2,741円	2,729円	2,668円	2,578円	2,672円	2,692円	2,794円
	YoY	▲0.4%	▲2.2%	▲3.4%	+3.6%	+0.8%	+3.8%

累計 売上構成 4 指標 サマリー

全技術者 **9ヶ月平均** (10~6月)

	FY16/Q1-Q3 (累計)	FY17/Q1-Q3 (累計)	増減	増減率
技術者数	2,950人	3,748人	+798人	+27.1%
稼働率	93.0%	92.4%	▲0.7pt.	—
稼働時間	9.73h	9.63h	▲0.10h	▲1.0%
派遣単価	2,692yen	2,794yen	+102yen	+3.8%

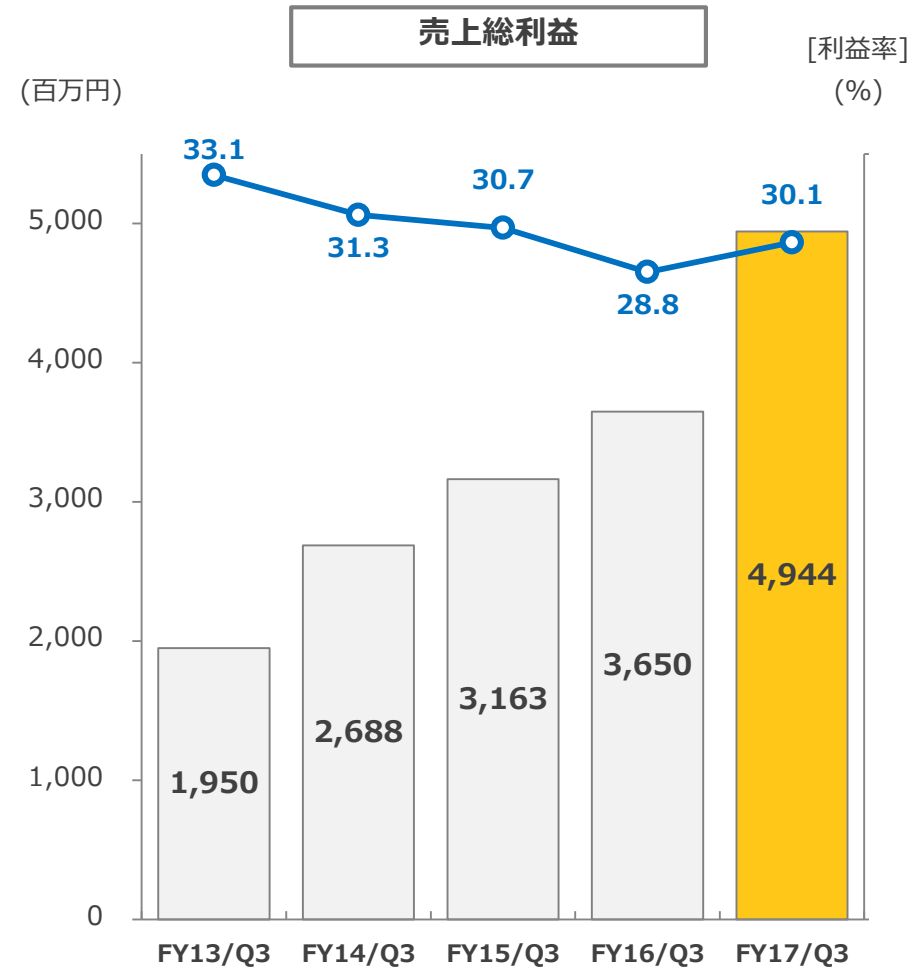
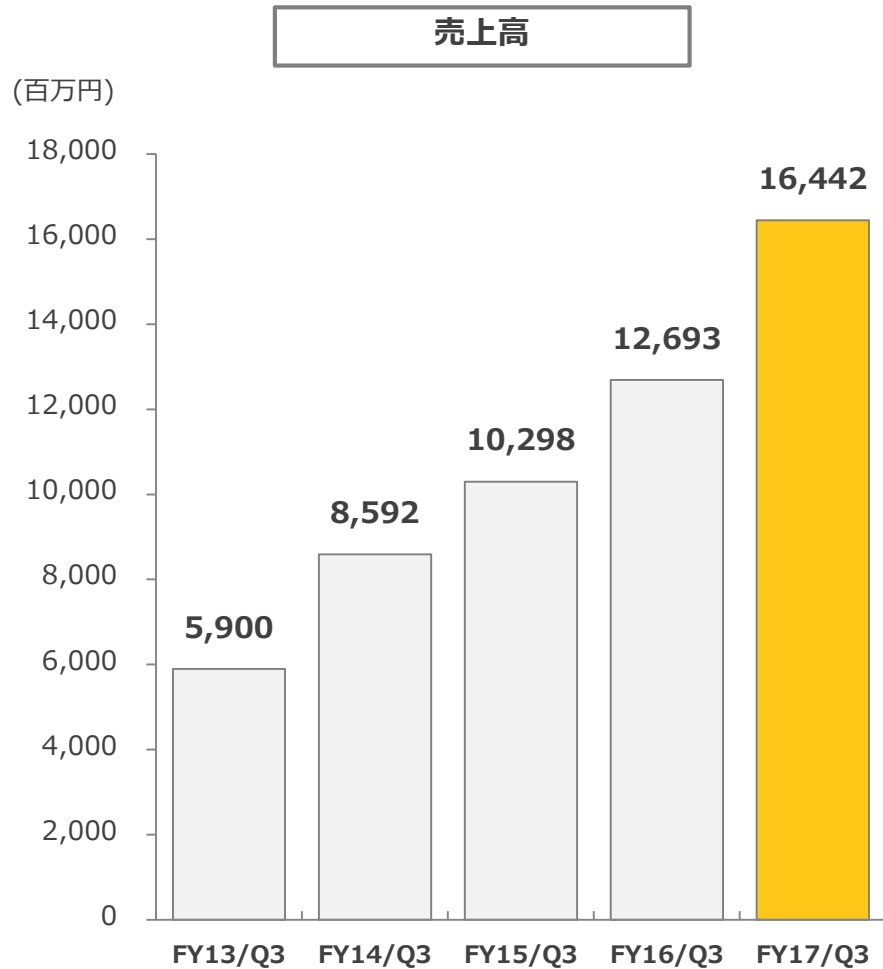
会計 売上構成4指標 サマリー

全技術者 **3ヶ月平均** (4~6月)

	FY16/Q3 (会計)	FY17/Q3 (会計)	増減	増減率
技術者数	3,031人	3,960人	+929人	+30.6%
稼働率	91.2%	91.1%	▲0.1pt.	—
稼働時間	9.60h	9.47h	▲0.13h	▲1.4%
派遣単価	2,765yen	2,802yen	+37yen	+1.3%

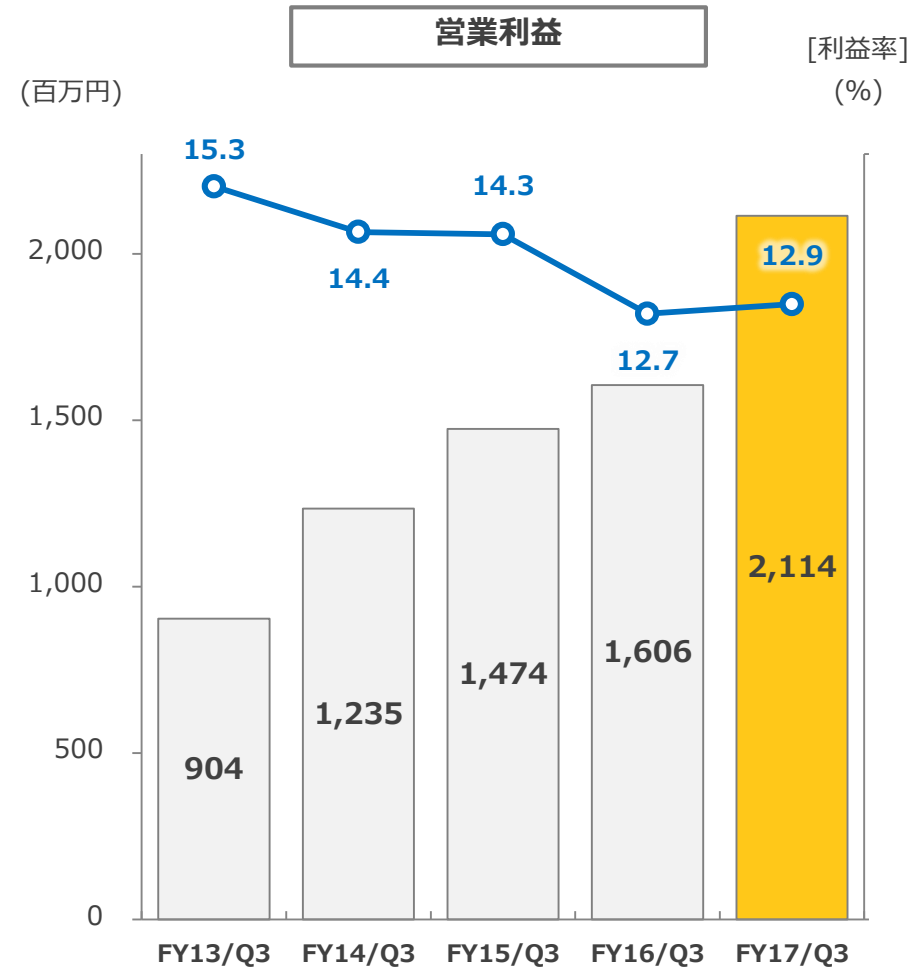
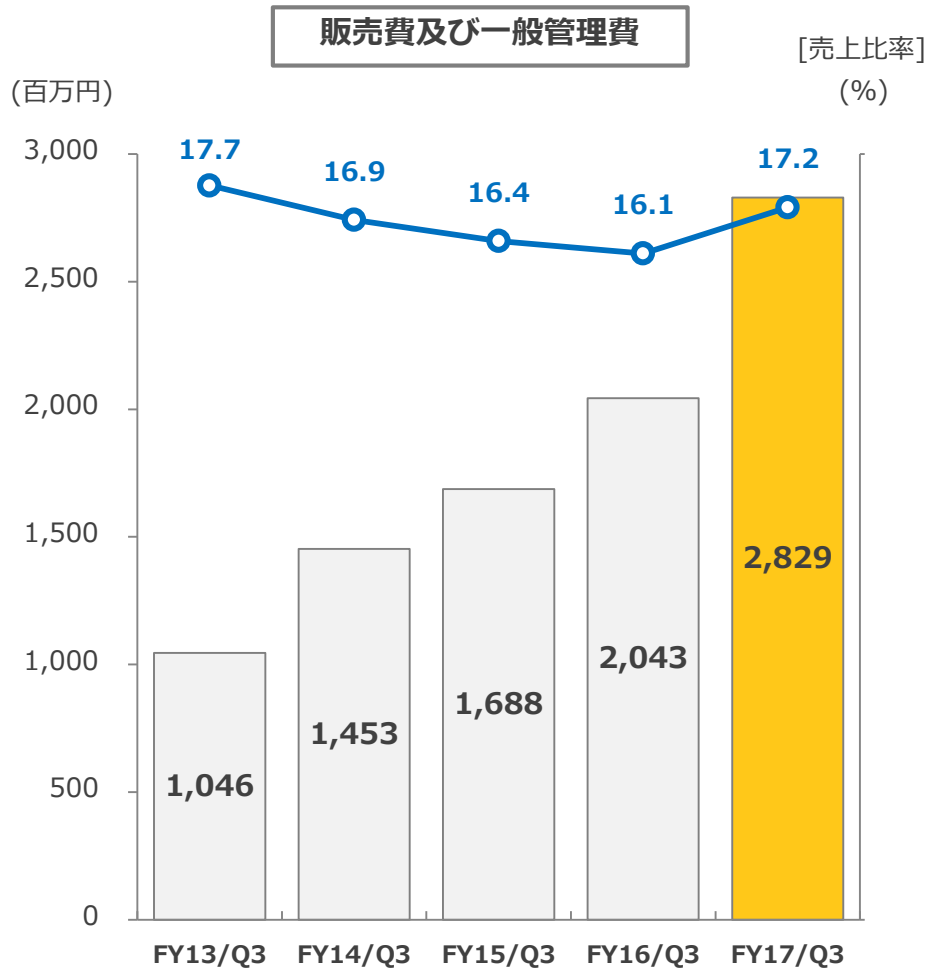
単体P/L (1) 売上高・売上総利益

- 売上高 ⇒ 積極採用+高定着率 → 28四半期連続で前年比増収 +30%
- 売上総利益 ⇒ 需要増で単価上昇 → 利益率30%超で36%増益



単体P/L (2) 販管費・営業利益

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用費(+339)および人件費の増加(+273) +39%
- 営業利益 ⇒ 売上総利益の増加で販管費増こなし32%増益



単体 P/L サマリー

(百万円)

	FY16/Q3	FY17/Q3	増減額	増減率
売上高	12,693	16,442	+3,749	29.5%
売上総利益	3,650 (28.8%)	4,944 (30.1%)	+1,294	35.5%
販売費及び一般管理費	2,043 (16.1%)	2,829 (17.2%)	+786	38.5%
営業利益	1,606 (12.7%)	2,114 (12.9%)	+508	31.6%
経常利益	1,683 (13.3%)	2,342 (14.2%)	+658	39.2%
四半期純利益	1,204 (9.5%)	1,568 (9.5%)	+364	30.3%

※ () = 売上高比率

エンジニア派遣事業

業績予想の修正

- 採用計画の修正により通期予想を修正
- 今後の需要増加を見越し採用+研修を強化 → 増収減益へ

(百万円)

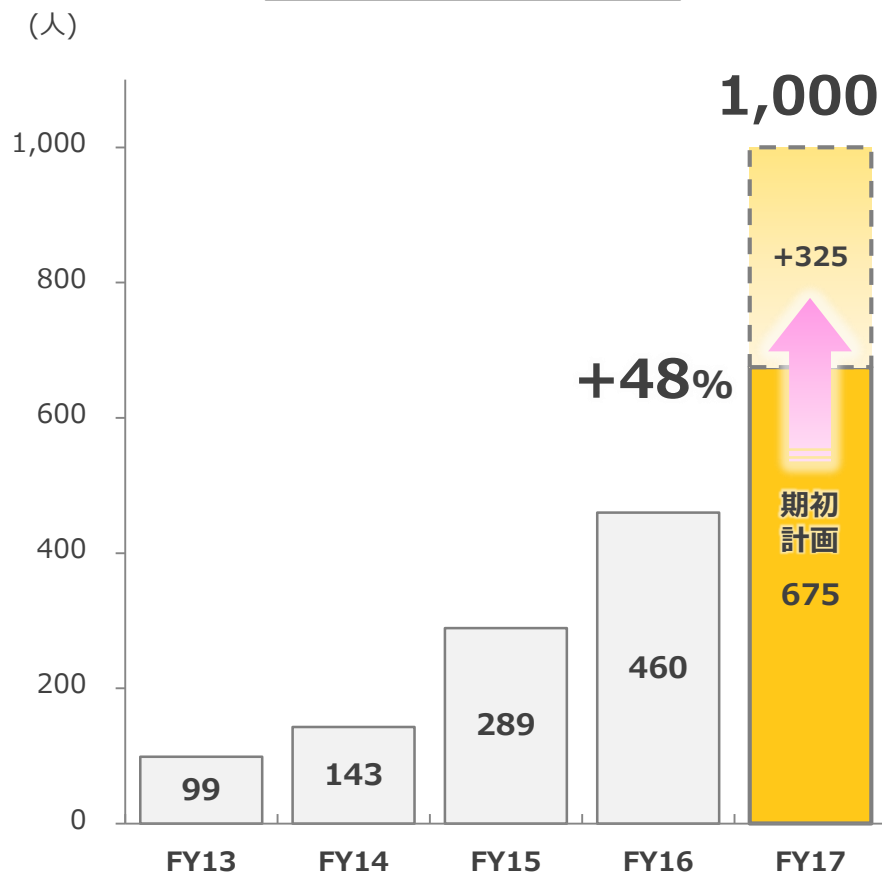
	期初予想 (A)	修正予想 (B) (2017年5月2日発表)	増減額 (B-A)	増減率
売上高	7,200	7,400	+200	+2.8%
営業利益	600 (8.3%)	180 (2.4%)	▲420	▲70.0%
経常利益	600 (8.3%)	180 (2.4%)	▲420	▲70.0%
当期純利益	370 (5.1%)	120 (1.6%)	▲250	▲67.5%

※ () = 売上高比率

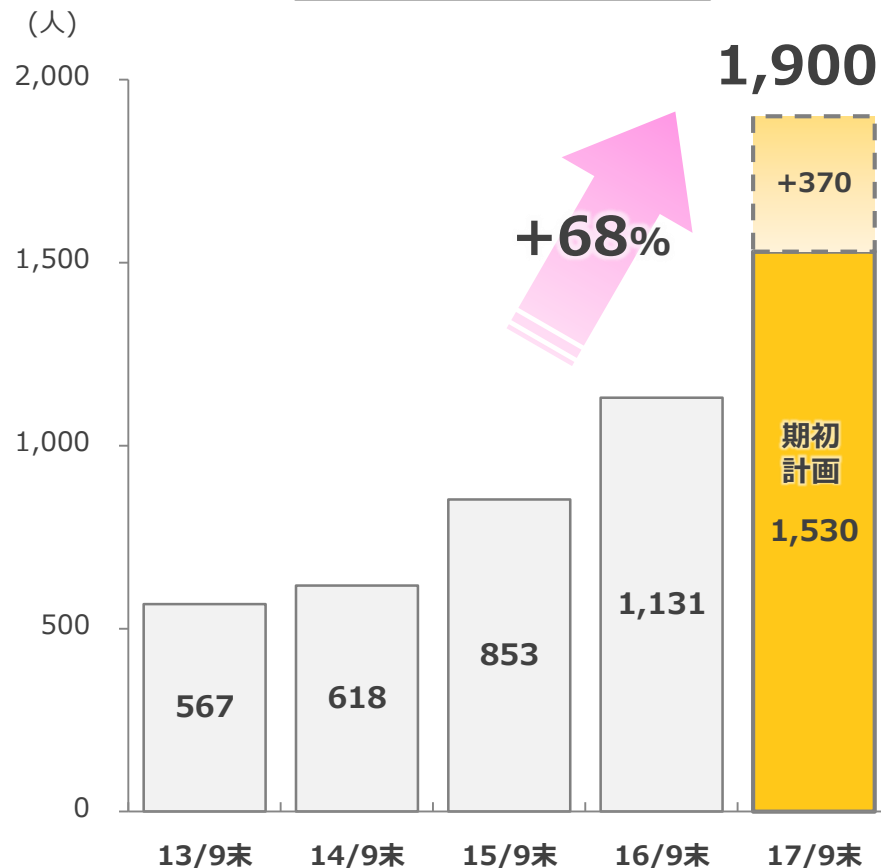
採用計画の修正

- 採用人数を1,000人目標へ → 期初計画と比較し48%増加
- 期末在籍目標を1,900人へ → 前年同月末比 68%増加

年間採用計画



期末在籍人数計画



従来の研修体制

社内

【基本】

- ・ ヒューマンスキル研修
- ・ マナー研修

【技術】

- ・ ネットワーク研修
- ・ CAD研修

【外国人向け】

- ・ 日本語研修

...etc.

研修生の熟練度や適正
などの情報共有



社外

【技術】

- ・ Javaプログラミング研修
- ・ CCNA研修
- ・ MOS研修

業務委託による
コスト発生



これからの研修体制

すべての研修を社内で完結

社内

【基本】

- ・ ヒューマンスキル研修
- ・ マナー研修

【技術】

- ・ ネットワーク研修
- ・ CAD研修
- ・ **Javaプログラミング研修**
- ・ **CCNA研修**
- ・ **MOS研修**

【外国人向け】

- ・ 日本語研修
- …etc.

人材育成



マッチング

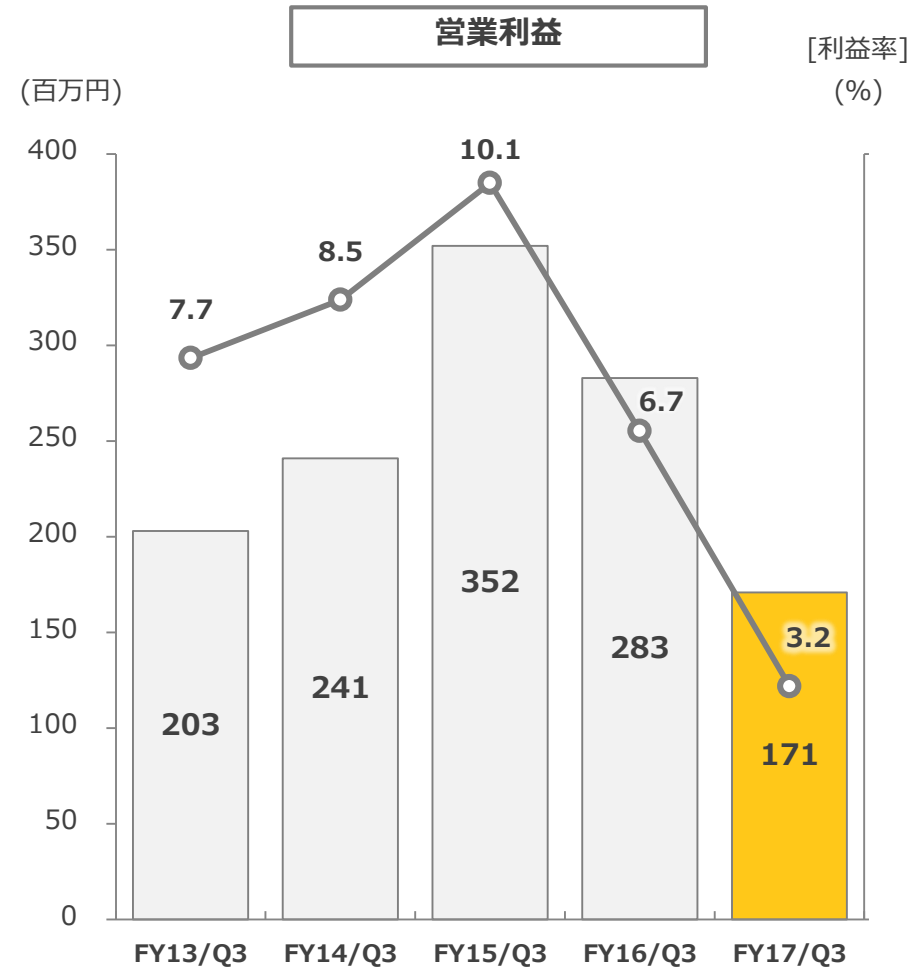
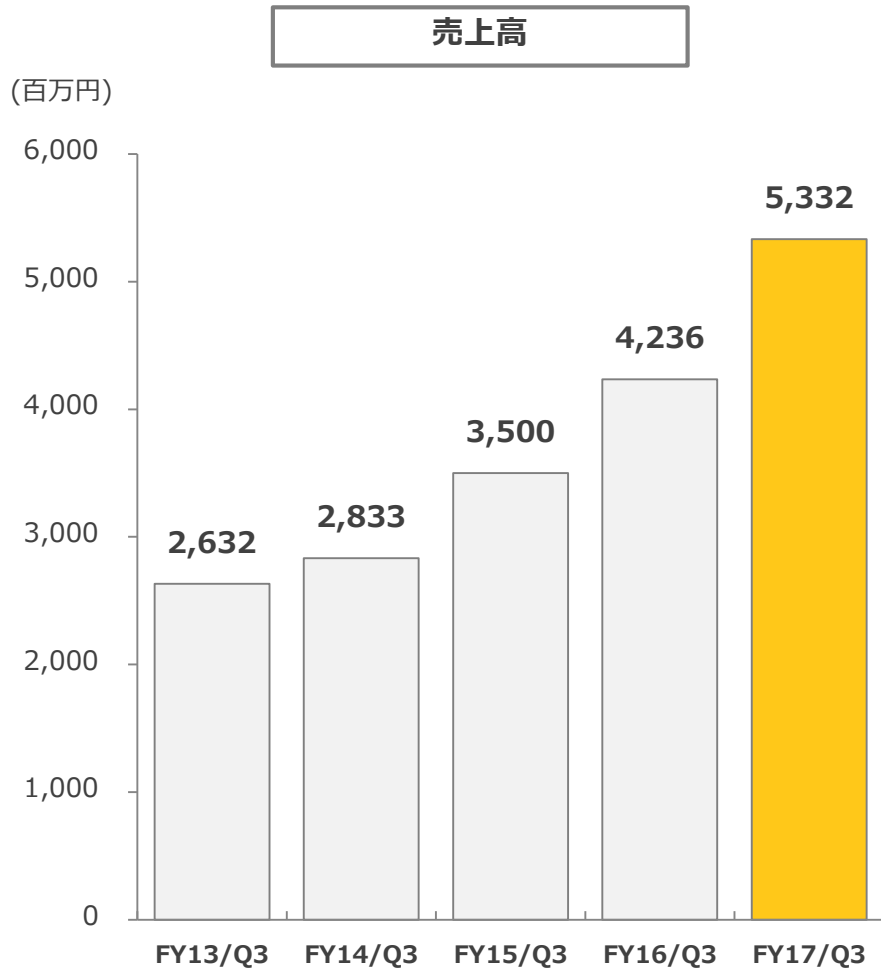


社内研修化のメリット

1. 外注で発生していた研修費がなくなる
→ **経費削減**
2. 研修生の状況把握のタイムラグがなくなる
→ **育成～配属までの業務フローの効率化**
3. 研修内容の柔軟性
→ **市場ニーズに合わせ柔軟に変更
マッチング精度向上**

P/L サマリー

- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 26%増収
- 営業利益 ⇒ 採用費+研修費増加で40%減益



- 今後の需要増加を見越し採用目標変更 675人→1,000人採用へ

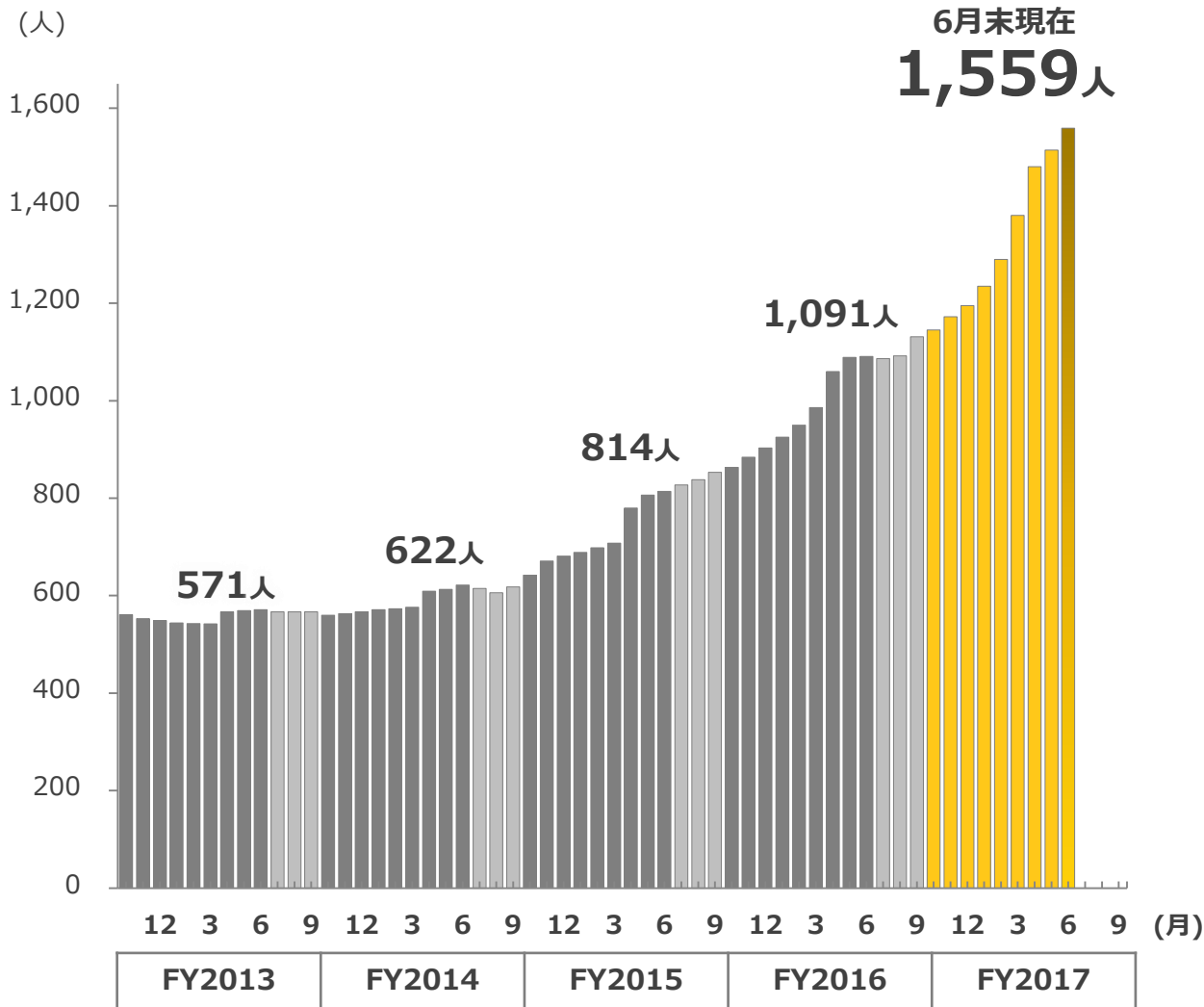
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY16 採用実績	88			110			198
FY17 採用実績	107			242			349
前年比	+19			+132			+151

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY16 採用実績	164			98			262	460
FY17 採用実績	306							
前年比	+142							

在籍人数の推移

■ 前年同月末比 468人増加 (+42.9%)



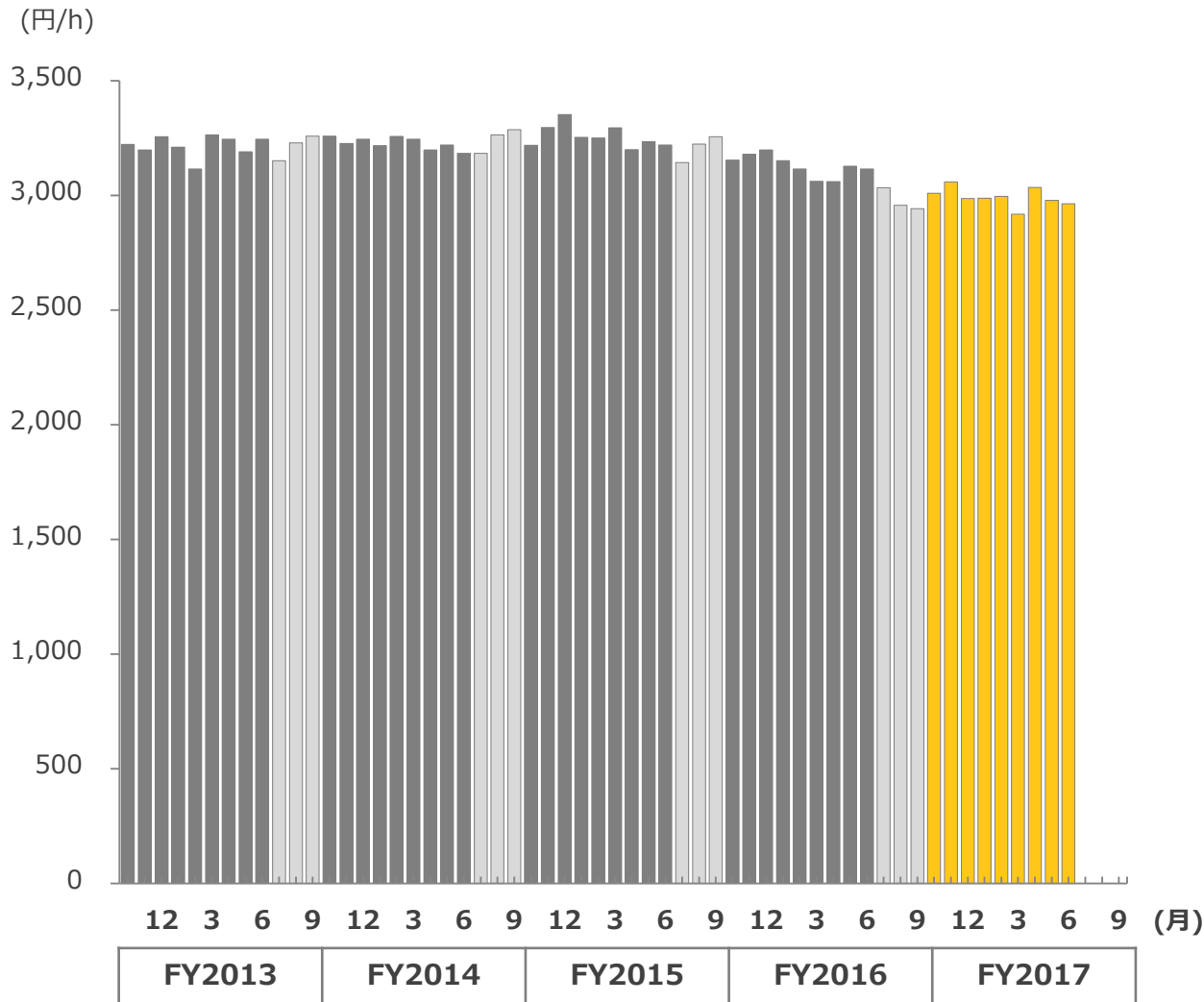
平均技術者数
9ヶ月平均 (10~6月)

FY	技術者数	YoY
FY13/Q3	555人	
FY14/Q3	584人	+5.1%
FY15/Q3	721人	+23.5%
FY16/Q3	972人	+34.9%
FY17/Q3	1,330人	+36.8%

※ 各月末技術者数

派遣単価の推移

■ 大量採用による若手エンジニアの増加により前年同期比 136円減少

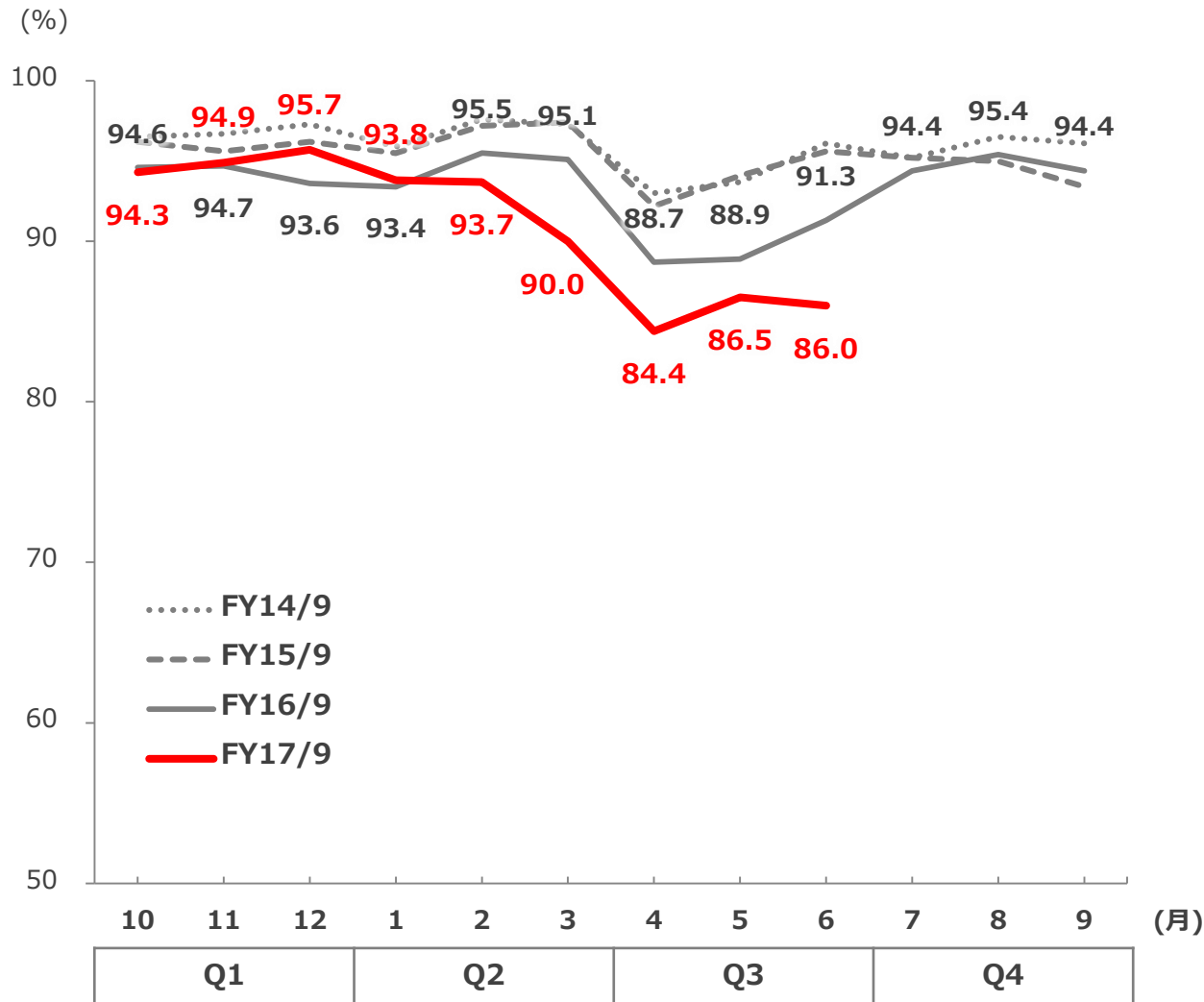


平均技術者数
9ヶ月平均 (10~6月)

FY	単価 (円)	YoY
FY13/Q3	3,217円	YoY
FY14/Q3	3,228円	+0.4%
FY15/Q3	3,258円	+0.9%
FY16/Q3	3,129円	▲4.0%
FY17/Q3	2,993円	▲4.4%

稼働率の推移

■ 採用計画の修正による入社人数増加で稼働率は低下





平均技術者数
9ヶ月平均 (10~6月)

FY	稼働率 (%)	YoY
FY14/Q3	96.0%	YoY
FY15/Q3	95.6%	▲0.5pt.
FY16/Q3	92.9%	▲2.7pt.
FY17/Q3	91.0%	▲1.8pt.

中期経営計画

- 今期の採用人数増加が来期（FY2018）に寄与 → +76%と大幅増収予定
- 一人当たり採用コストの適正化で営業利益率が改善

(百万円)

	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
売上高	5,805	7,400	13,000	17,800
売上高成長率	21.6%	27.5%	 75.7%	36.9%
営業利益	433	180	800	1,600
営業利益率	7.5%	2.4%	 6.2%	9.0%
当期純利益	405	120	530	1,050

(人)

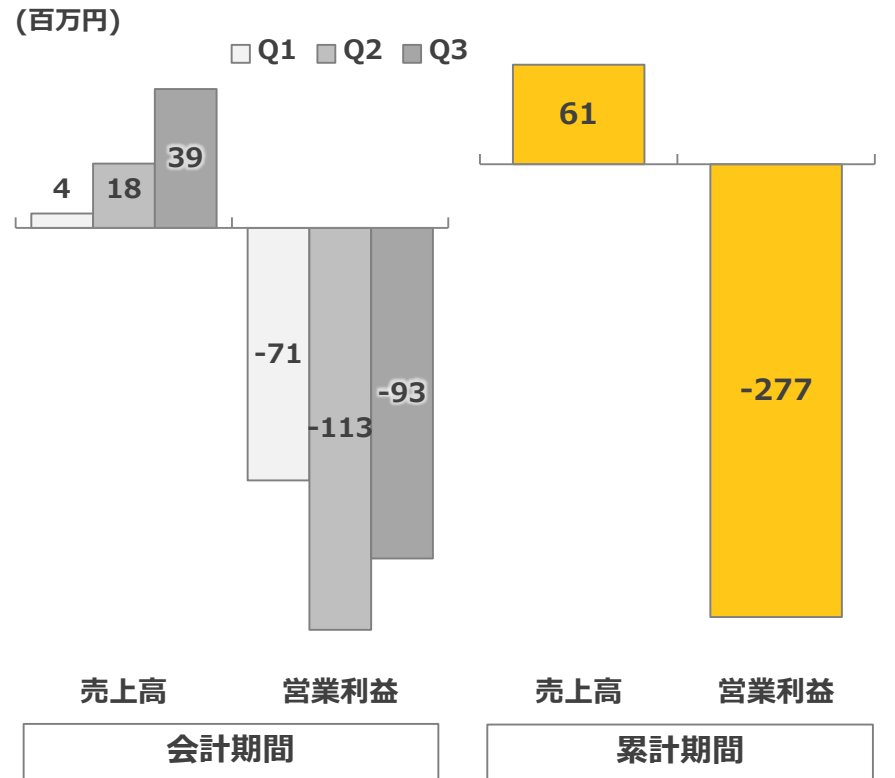
年間採用人数	460	1,000	1,750	2,000
期末エンジニア数	1,131	1,900	3,000	4,200

教育・IT関連事業

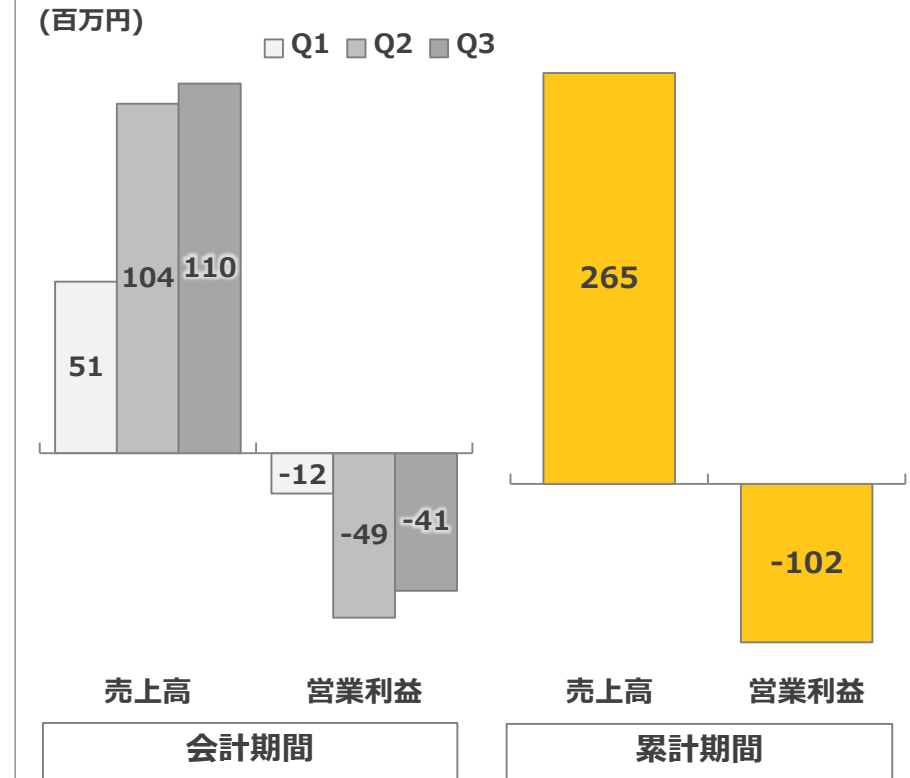
P/L サマリー

- 教育・IT関連事業ともに、2017年9月期 第1四半期より連結
- コーポレートサイト制作や認知度向上のための広告などコスト先行

教育関連事業



IT関連事業



株主還元

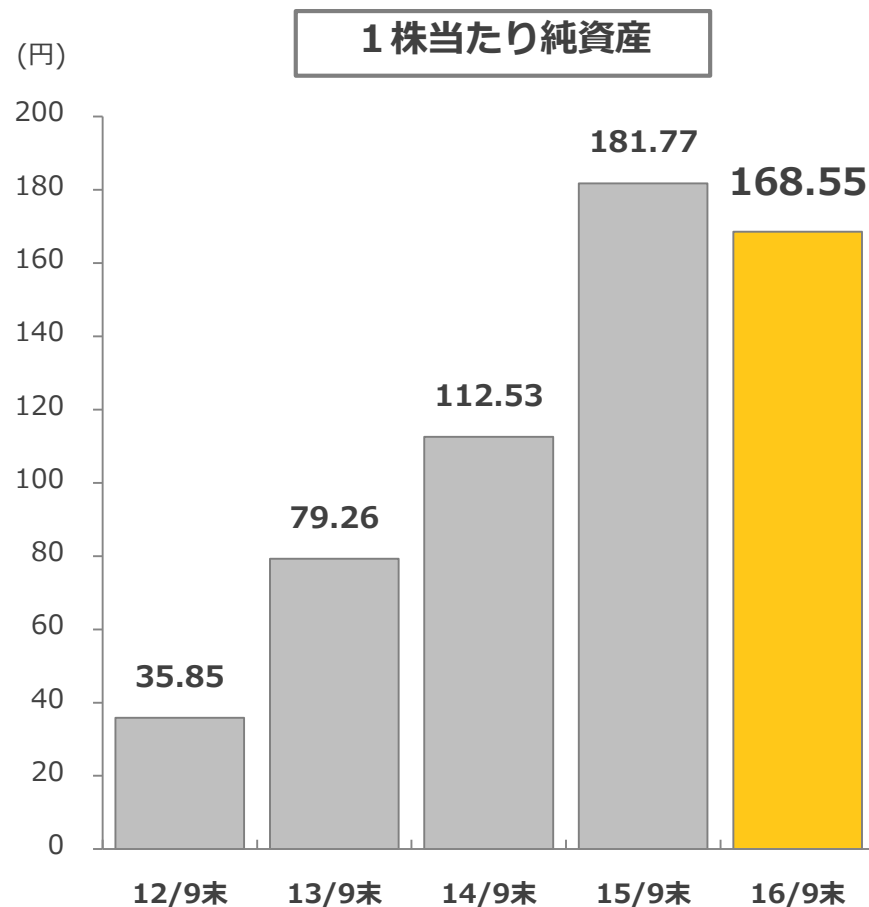
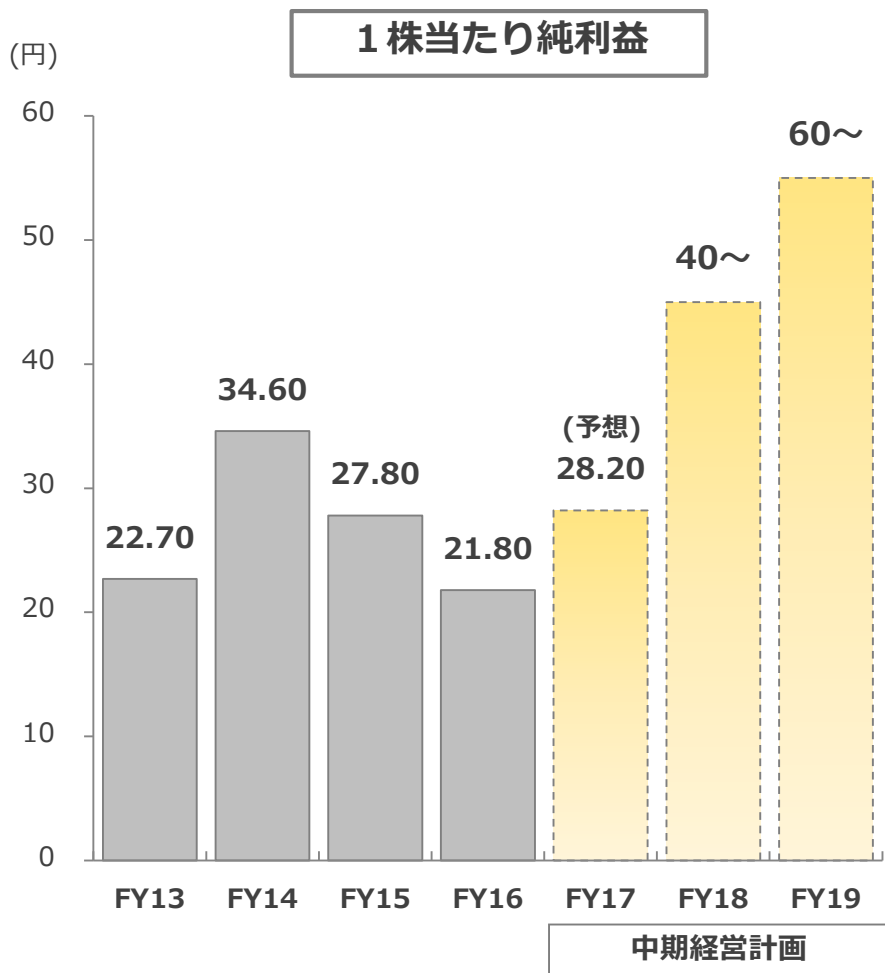


中期株主還元方針

- ① 2017年9月期まで目標配当性向100%とし、その後も事業の成長に連動した高配当方針とします。
- ② 1株あたり純利益の向上を意識した経営を進めます。
- ③ 下記2つの理由から東証1部への市場変更を目指します。
 - i. 事業⇒ 採用力の強化および定着率の改善のため
 - ii. 株式⇒ 流動性の向上および株主層の拡大のため

株主還元（1） 1株当たり純利益・純資産

■ 1株当たり純利益 ⇒ 利益率の改善でFY17以降、大きく上昇



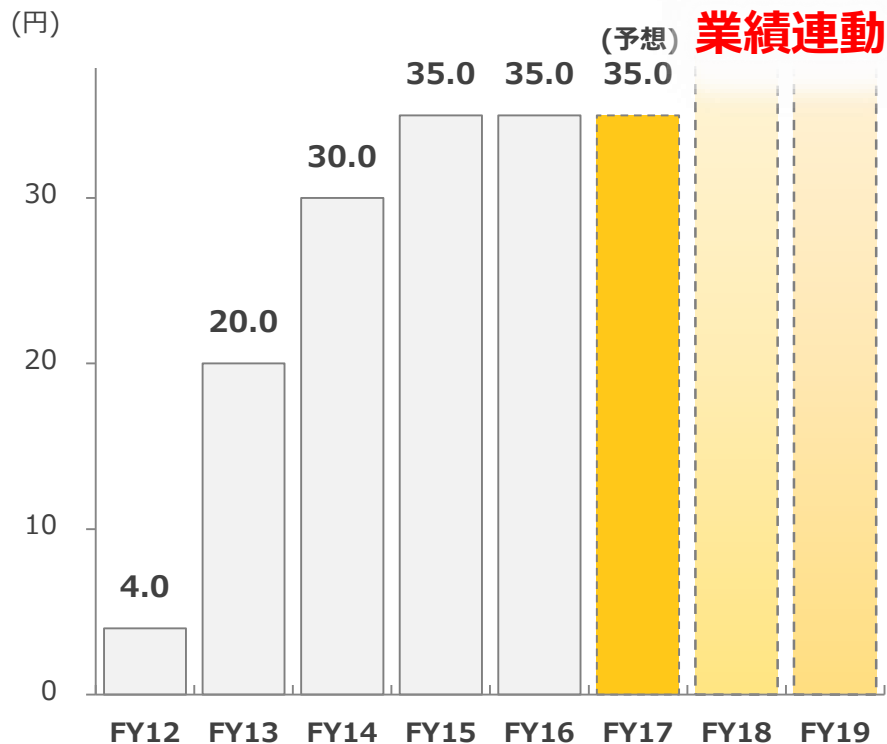
※ 1. 1株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100

2. 1株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

株主還元（2） 配当政策

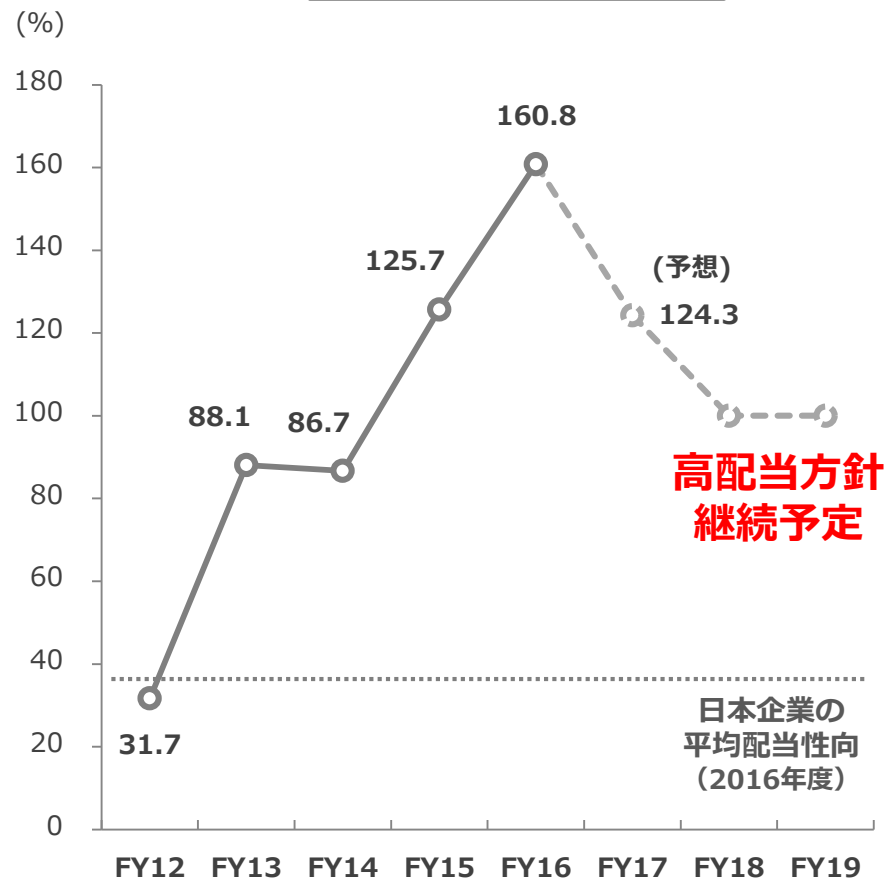
- FY2017までは配当性向100%目標、それ以降も高配当性向継続予定

一株当たり配当金



中期経営計画

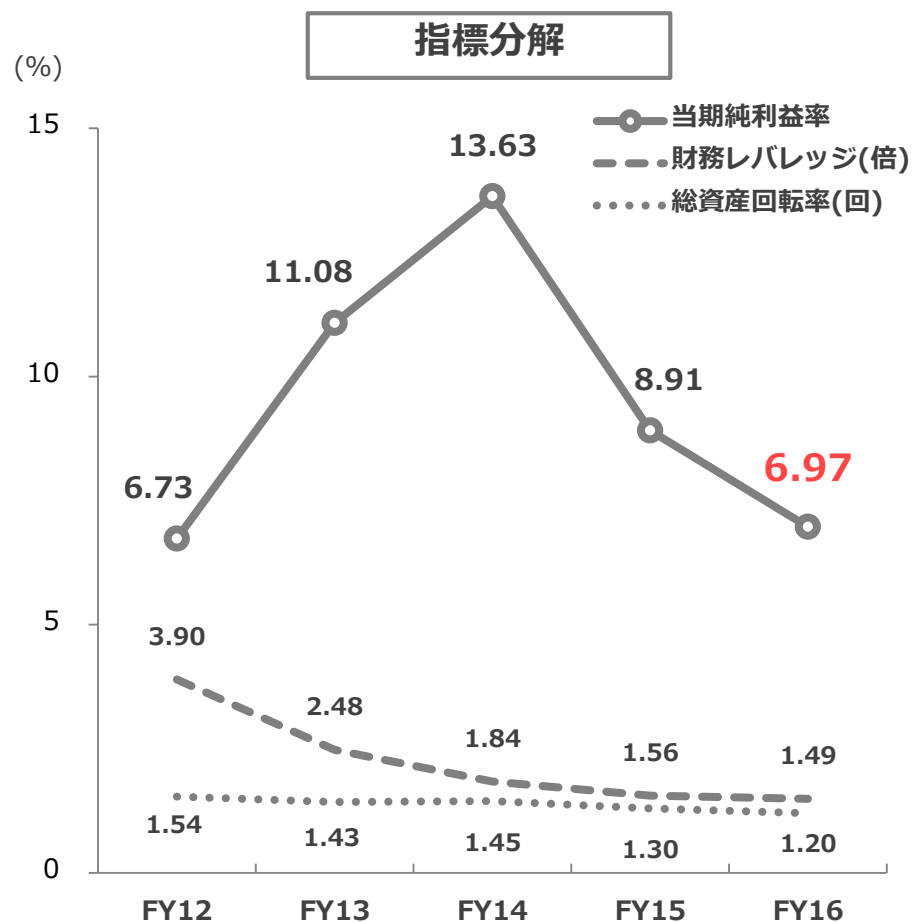
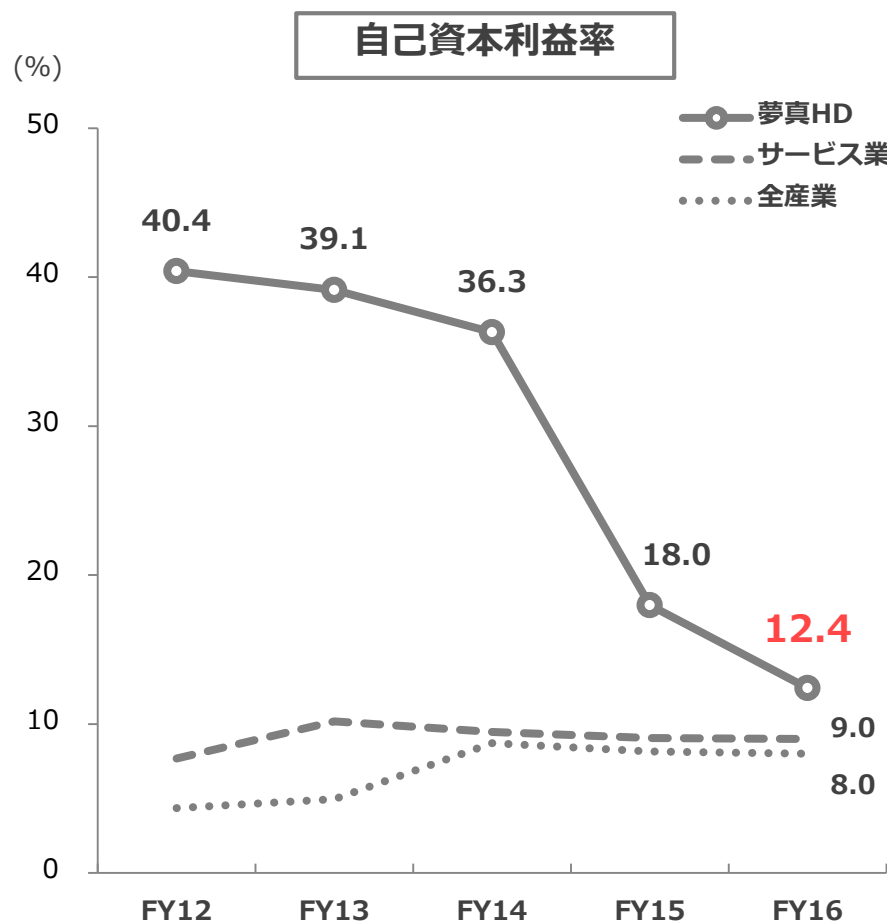
配当性向



中期経営計画

株主還元（3）自己資本利益率

■ 利益率の改善+M&Aなど積極的投資による自己資本の圧縮で30%水準への回復を目指す



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本(期中平均) × 100
 2. 財務レバレッジ = 総資産(期中平均) ÷ 自己資本(期中平均)
 3. 総資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産(期中平均)
 4. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

ご参考

ご参考 (1) 中期経営計画

1. 連結

(百万円)

	FY2016 (実績)	FY2017	FY2018	FY2019
売上高	23,270	30,800	36,000 ~40,000	43,000 ~50,000
営業利益	2,433	3,600	5,000 ~6,000	6,500 ~8,000
営業利益率	10.5%	11.7%	13.9% ~15.0%	15.1% ~16.0%
当期純利益	1,622	2,100	3,000 ~3,500	4,000 ~5,000
EPS	21.76円	28.16円	40円 ~46円	53円 ~67円

2. 単体 (建築技術者派遣事業)

(百万円)

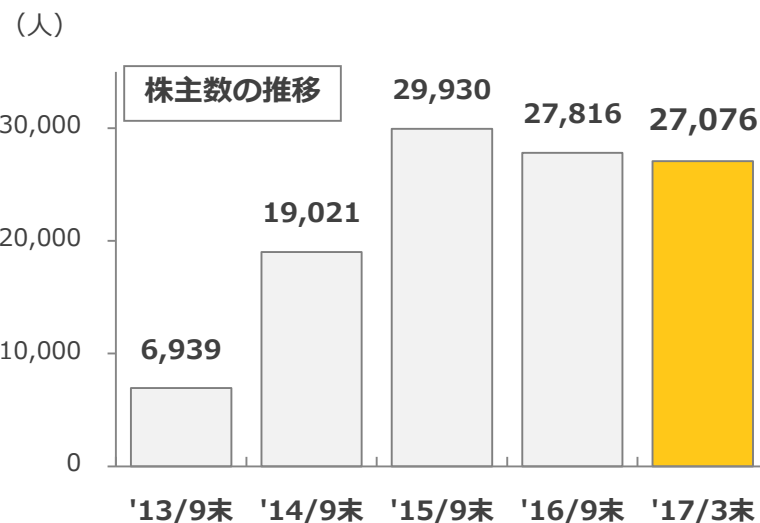
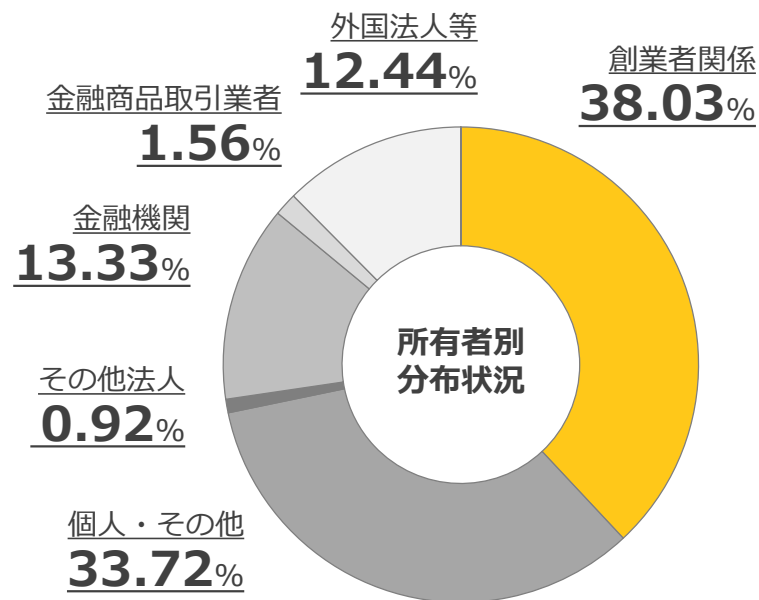
売上高	17,400	22,700	27,000	31,000
営業利益	2,212	3,300	4,600	5,900

ご参考 (2) 株式の状況

2017年3月31日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	Shingo Sato	16,425	22.02
2	佐藤総合企画	11,244	15.08
3	Japan Trustee Services Bank	6,462	8.67
4	BNYM TREATY	2,575	3.45
5	The Master Trust Bank of Japan	1,902	2.55
6	Trust & Custody Services Bank	1,222	1.64
7	Hideki Fukai	880	1.18
8	Yoshiko Sato	688	0.92
9	立花証券	578	0.78
10	Banque Pictet & Cie SA	500	0.67
大株主上位10名合計		42,505	57.00

※ 発行済株式総数=74,573,440株
自己株式数=86株



ご参考 (3) 役員紹介

取締役

6名 (社外:2名)

代表取締役会長

佐藤 真吾

Born on Mar. 14, 1947 16,425,440shares

代表取締役社長

佐藤 大央

Born on Nov. 25, 1983 4,700shares

専務取締役

佐藤 義清

Born on Apr. 22, 1963

取締役

楠原 正人

Born on Jan. 2, 1950 17,000shares

社外取締役 (独立役員)

坂本 朋博

Born on Dec. 17, 1962 Sakatomo Law Office (Present post)

社外取締役 (独立役員)

小田 美紀

Born on Jan. 15, 1973 FinanTec Co., Ltd. (Director)

監査役

3名 (社外:2名)

社外監査役 (独立役員)

高橋 宏文

Born on Sep.1, 1939 4,000shares

社外監査役 (独立役員)

六川 浩明

Born on June 10, 1963
OGASAWARA KONNO & ROKUGAWA (Present post)

監査役

松本 幸夫

Born on Mar. 7, 1948

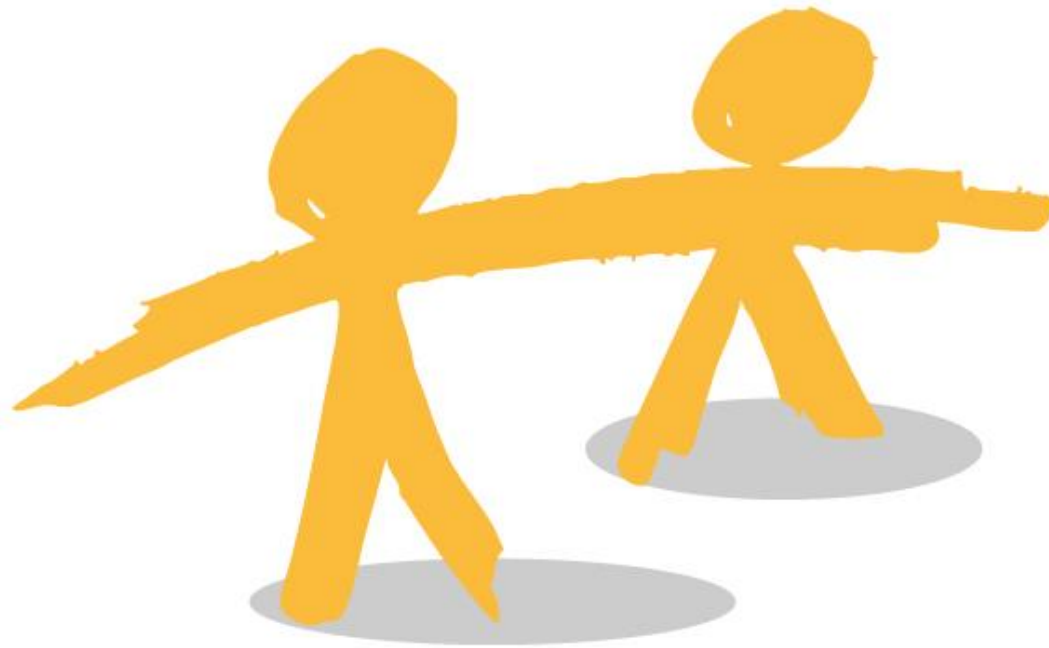
Total

9名

(As of Mar. 31, 2017)

人と人とのめぐりあいで みんなの夢を真にする





YUMESHIN

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: ir@yumeshin.co.jp